

審議案件 1

令和 6 年度事業報告について

1 協議会開催内容

項 目	期日・場所	内 容
協議会	6 月 7 日 (金) 書面開催	〔審議案件〕 (1) 令和 5 年度事業報告について (2) 令和 5 年度歳入歳出決算について (3) つくばね号の令和 7 年度フィーダー系統補助事業計画申請について (4) まつりつくば 2024 におけるつくバス 1 日乗車券の割引販売について 〔報告案件〕 (1) つくバス 1 日乗車券(電子)の販売延長について(地域・観光型 MaaS「ひたちのくに紀行」限定) (2) つくば市公共交通活性化協議会運賃分科会規程の改正について
第 1 回協議会	7 月 4 日(木) つくば市民センター	〔審議案件〕 (1) 令和 6 年度事業計画(案)について (2) 令和 6 年度歳入歳出予算(案)について (3) つくバス及びつくばね号の令和 6 年 10 月改正について (4) 視覚障害者移動支援事業に係る生活交通改善事業計画策定について (5) デジタル田園都市国家構想交付金(TYPES)を活用した自家用有償旅客運送事業について (6) 松代南循環実証実験の利用促進策について 〔報告案件〕 (1) 令和 5 年度利用実績(つくバス、つくタク、つくばね号、各種実証実験)と令和 6 年度利用実績(つくバス速報値)について (2) 第 2 次つくば市地域公共交通計画策定業務について (3) 新高校生等に対するリーフレット配布(令和 6 年度中学 3 年生)計画について

運賃分科会	6月26日(水) 書面開催	〔審議案件〕 (1) つくバス吉沼シャトルの令和6年10月改編 (2) つくバス西部シャトルの令和6年10月改編 (3) つくバスみどりのシャトルの新設(令和6年10月) (4) つくバス小田シャトルのバス停留所新設(令和6年10月) (5) 松代南循環(実証実験) 条件付き小人運賃無料化措置
第2回協議会	9月9日(月) つくば市役所	〔審議案件〕 (1) デジタル田園都市国家構想交付金(TYPES)を活用した 自家用有償旅客運送事業について 〔報告案件〕 (1) 6-7 公共交通政策点検・評価業務及び交通計画策定業 務委託について(状況報告)
第3回協議会	11月12日(火) つくば市役所	〔審議案件〕 (1) 路線バス実証実験(松代南循環)の実証期間延長 について 〔報告案件〕 (1) デジタル田園都市国家構想交付金(TYPES)を活用した 公共ライドシェアの進捗報告 (2) 令和6年度上半期利用実績について(つくバス・つくタ ク・つくばね号・路線バス実証実験など) (3) まつりつくば開催に伴う公共交通の利用促進に ついて (4) 筑波大学循環自動運転バスの実証実験事業について (5) つくタクの令和7年4月改正(予定)について
第4回協議会	1月27日(月) つくば市民セン ター	〔審議案件〕 (1) 6-7 公共交通政策点検・評価業務及び交通計画策定 業務委託の令和6年度成果報告について (2) 地域公共交通確保維持改善事業(国庫補助金)の事業評 価について(地域公共交通調査等業務、 地域公共交通 バリア解消促進等事業、 地域公共交通確保維持事業) (3) つくバスの令和7年4月改正について (4) つくタクの運賃改正案について (5) つくタクの令和7年4月改正について 〔報告案件〕 (1) 地域連携公共ライドシェアの進捗報告について (2) 新高校生等(令和6年度中学3年生)へのバスお試し乗 車券配布結果について (3) 路線バス(松代南循環)実証実験事業の利用促進策につ いて

2 主な協議事項（概要）

(1) つくバスの改正について

- ・内 容：つくバスの改正について審議し、承認を得た。（詳細は以下のとおり）
令和6年10月1日施行（協議回：第1回）
- ・吉沼シャトルの起終点をとよさと病院から「やすらぎの里しもつま」へ延伸
- ・西部シャトルを西部シャトルとみどりのシャトル（新設）に分割し、西部シャトルの起終点を「やすらぎの里しもつま」、みどりのシャトルの起終点を「道の駅常総」に設定
- ・小田シャトルに「筑波山ゲートパーク入口」停留所を新設
令和7年4月1日施行（協議回：第4回）
- ・北部シャトルの車内混雑解消のため夕方16時台に1往復増便
- ・市役所を経由する4路線について、市役所の営業時間内のみ市役所を経由することに時刻表を改正

(2) つくタクの改正について（協議回：第3回、第4回）

- ・内 容：令和7年4月1日からつくタクにAI オンデマンドシステムを導入することについて審議し、承認を得た。当該システムの導入により、予約方法にweb予約が追加になることに加え、従来の1時間に1便運行から1時間に複数便の運行が可能になる。

(3) 地域連携公共ライドシェアの実施について

- ・内 容：令和7年1月から土浦市、下妻市、牛久市及びつくば市の4市連携事業である「地域連携公共ライドシェア」の実施に向け、運行エリアや時間帯等について審議し、承認を得た。（協議会：第2回）

(4) 6-7 公共交通政策点検・評価業務及び交通計画策定業務委託について

- ・内 容：6-7 公共交通政策点検・評価業務及び交通計画策定業務委託に関して、令和6年度は以下について審議・報告を行った。
つくば市地域公共交通計画(令和3年3月策定)に関し、評価指標の達成状況（令和6年度分）の点検・評価結果を報告した。（協議回：第4回）
一般市民アンケート、バス利用者アンケートの実施結果を報告した。（協議会：第4回）
令和7年度末の第二期つくば市地域公共交通計画策定に向け、計画の方向性などを審議し、承認を得た。（協議回：第4回）
路線バスとつくバスの重複箇所の見直しや、つくバス北部シャトルの車内混雑解消策の現状報告を行った。（協議会：第4回）

このほか、審議案件として視覚障害者移動支援事業に係る生活交通改善事業計画策定や路線バス実証実験（松代南循環）の実証期間延長、各種国庫補助金の事業評価などを行い、報告案件として、つくバス、つくタク、つくばね号、路線バス実証実験の利用実績報告などを行った。

審議案件 2

令和 6 年度歳入歳出決算について

(歳入)			(単位：円)			
款	項	目	予算額	決算額	比較	備 考
1	負担金		15,933,000	15,584,352	348,648	・ 運営費等：1,350,000円 ・ 公共交通点検・評価等業務（第2期交通計画）：13,805,000円 ・ バリアフリー関連業務（shikAI）：429,352円
	1	負担金	15,933,000	15,584,352	348,648	
		1 負担金	15,933,000	15,584,352	348,648	
2	補助金		7,019,000	6,543,000	476,000	地域公共交通確保維持改善事業費補助金：6,543,000円 （内訳） 地域公共交通調査等事業（第2期交通計画）：1,000,000円 地域公共交通バリア解消促進等事業（shikAI）：130,000円 地域内フィーダー系統確保維持国庫補助金（つくばね号）：5,413,000円
	1	補助金	7,019,000	6,543,000	476,000	
		1 補助金	7,019,000	6,543,000	476,000	
3	繰越金		0	0	0	
	1	繰越金	0	0	0	
		1 繰越金	0	0	0	
4	諸収入		1,000	278	722	
	1	諸収入	1,000	278	722	
		1 雑入	1,000	278	722	預金利息
歳 入 合 計			22,953,000	22,127,630	825,370	

(歳出)			(単位：円)			
款	項	目	予算額	決算額	比較	備 考
1	運営費		55,000	110,974	55,974	
	1	会議費	18,000	64,070	46,070	会議時飲料代等
		1 会議費	18,000	64,070	46,070	
	2	事務費	37,000	46,904	9,904	・ Zoom Pro1年ライセンス更新費、事務用品等 ・ 台車購入費
		1 事務費	37,000	46,904	9,904	
2	事業費		15,878,000	15,226,922	651,078	・ 委員報酬及び源泉徴収税等：992,570円 ・ 第2期つくば市公共交通計画策定等支援業務：13,805,000円 ・ 視覚障害者向けナビゲーションシステム設置業務：429,352円
	1	事業費	15,878,000	15,226,922	651,078	
		1 事業費	15,878,000	15,226,922	651,078	
3	諸支出金		7,019,000	6,543,000	476,000	つくば市一般会計へ繰入 地域公共交通確保維持改善事業費補助金：6,543,000円
	1	諸支出金	7,019,000	6,543,000	476,000	
		1 諸支出金	7,019,000	6,543,000	476,000	
4	予備費		1,000	0	1,000	
	1	予備費	1,000	0	1,000	
		1 予備費	1,000	0	1,000	
歳 出 合 計			15,934,000	21,880,896	5,946,896	

歳入総額	22,127,630 円
歳出総額	21,880,896 円
歳入歳出差引額	246,734 円（つくば市に戻入）

監 査 報 告

令和6年度つくば市公共交通活性化協議会の歳入歳出決算について、関係帳簿及び証拠書類に基づき会計監査を実施したところ、決算書のとおり相違なく適正に処理されたことを認めます。

つくば市公共交通活性化協議会

令和7年(2025年)5月23日

監事 一般財団法人 つくば都市交通センター

司 貴 文



令和7年(2025年)5月22日

監事 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

津 野 義 章



つくばね号の令和 8 年度地域公共交通確保維持改善事業（フィーダー補助）に係る計画認定申請について

1 地域公共交通確保維持改善事業（フィーダー補助）について

フィーダー補助は、国土交通省の補助（地域公共交通確保維持改善事業費補助金）のメニューの 1 つで、幹線系統を補完する赤字の支線（フィーダー）の運行経費に対する補助である。

つくば市においては、つくばね号の運行に当たり補助申請を行っており、例年同様に令和 8 年度補助（評価期間：令和 7 年 10 月 1 日～令和 8 年 9 月 30 日）についても、申請を行う。

2 計画認定申請について

計画認定申請は、地域公共交通確保維持改善事業実施要領に定められているとおり、補助申請者をつくば市公共交通活性化協議会とし、協議会で審議及び申請を行う。なお、申請は 9 月ごろ認定予定である。

3 審議内容

計画申請書類について（詳細は別紙参照）

4 スケジュール予定（令和 8 年度事業年度）

令和 7 年 6 月	計画認定申請
令和 7 年 9 月	計画認定
令和 7 年 10 月～令和 8 年 9 月	補助対象運行期間
令和 8 年 11 月	補助金の交付申請
令和 9 年 1 月	事業評価
令和 9 年 3 月	交付決定・額の確定通知
令和 9 年 4 月	口座に入金

5 提出書類

- (1) 申請書
- (2) つくば市地域公共交通計画記載箇所一覧表（該当ページ抜粋も含む）
- (3) 申請書別紙
- (4) 表 1 運行概要（運行事業者、路線図、時刻表、運行日程など）
- (5) 表 5 地域の概要（人口集中地区の分布など）
- (6) 参考資料 停留所間キロ数
- (7) 理由書（現在のつくば市地域公共交通計画の期間が令和 8 年 3 月で満了するため）

令和 7 年 6 月 日

国土交通大臣 殿

つくば市公共交通活性化協議会
茨城県つくば市研究学園一丁目 1 番地 1
会長 岡本 直久

地域公共交通計画認定申請書

地域公共交通計画のうち、地域公共交通確保維持事業に係る計画を別紙のとおり定めたので、
関係書類を添えて申請します。

※本申請書に、記載すべき事項を全て記した地域公共交通計画を添付すること。

つくば市地域公共交通計画

地域公共交通確保維持事業（地域内フィーダー系統）に関する記載箇所一覧表

1. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の地域の公共交通における位置づけ・役割
つくば市地域公共交通計画 88 ページ
2. 前号を踏まえた地域公共交通確保維持事業の必要性
つくば市地域公共交通計画 119 ページ
3. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統に係る事業及び実施主体の概要
つくば市地域公共交通計画 120 ページ
4. 地域公共交通計画の区域内全体における地域旅客運送サービスの利用者の数、収支、費用に係る国又は地方公共団体の支出の額その他の定量的な目標・効果及びその評価手法
つくば市地域公共交通計画 90 ページ～91 ページ

（添付資料）

- ・上記記載の地域公共交通計画の該当ページ（写し）

※ご参考

- ・要綱第17条第1項

陸上交通（地域内フィーダー系統）に係る地域公共交通確保維持事業（以下この条において単に「地域公共交通確保維持事業」という。）を行う場合は、地域公共交通計画に、当該地域公共交通計画の計画期間内における次に掲げる事項について具体的に記載するものとする。

- 一 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の地域の公共交通における位置づけ・役割
- 二 前号を踏まえた地域公共交通確保維持事業の必要性
- 三 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統に係る事業及び実施主体の概要
- 四 地域公共交通計画の区域内全体における地域旅客運送サービスの利用者の数、収支、費用に係る国又は地方公共団体の支出の額その他の定量的な目標・効果及びその評価手法

令和 7 年 6 月 日

(名称) つくば市公共交通活性化協議会

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

つくば市の交通は、市内外の広域移動を担うつくばエクスプレスや地域間を運行する路線バスとコミュニティバス（つくバス）が幹線の役割を果たし、デマンド型の乗合タクシー（つくタク）が支線として地域内における移動手段として、それぞれ、通勤・通学・通院・買い物等の住民生活において、重要な役割を果たしている。

このような中、市北部に位置する筑波地区は、市内でも高齢化率が高く、今後、免許返納などにより、益々公共交通の需要が見込まれる。このため、移動手段の選択肢を増やすことを目的に、平成31年4月から令和4年3月までの3年間、全4コースの筑波地区支線型バス実証実験運行（定時定路線型）を行った。実証実験運行の結果から第1、2及び4コースについては終了とし、一定の利用が見られた第3コースについて、地域の声を踏まえたコース変更などを行い、令和4年10月1日からつくばね号（愛称）として本格運行を開始した。

筑波地区支線型バス（つくばね号）を利用することにより、交通結節点である「筑波山口」において、つくば市のコミュニティバス（つくバス）や隣接市のコミュニティバス、さらには国庫補助対象地域間幹線系統である関東鉄道（株）の路線バス（筑波山口～土浦駅線）に乗り継ぐことが可能となる。つくば駅や土浦駅への移動により、鉄道や各バス路線に乗り換えることで、広域的な移動をシームレスに行うことが可能となる。

このようなことから、令和4年10月1日から運行を開始した筑波地区支線型バス（つくばね号）については、持続的な生活交通手段となるべく、地域公共交通確保維持事業を活用し、存続させていくことが必要である。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

1 便当たり乗車人数を1名とする。（つくば市地域公共交通計画のP90 参照）
（令和6年度実績 1.20 名）

(2) 事業の効果

筑波地区支線型バス（つくばね号）を維持することにより、筑波地区の住民の日常生活に必要な移動手段が確保される。また、路線バスなど幹線交通に接続することによって、住民の移動の幅が広がり、特に高齢者の買い物・通院が容易になるなど、外出促進及び地域の活性化に繋がる。

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

- ・市、事業者及び住民が定期的に会議を開催し、利用状況や移動需要を踏まえた利用促進策や運行内容の検討を実施する。また、必要に応じて随時見直しを行い、地域の需要に合わせた運行を目指す。（つくば市、運行事業者、利用者）
（つくば市地域公共交通計画のP104 参照）
- ・筑波地区支線型バス（つくばね号）のコースやバス停留所位置などの情報を市民に分かりやすく伝えるマップなどを作成する。（つくば市）
（つくば市地域公共交通計画のP113 参照）
- ・沿線住民等へのモビリティ・マネジメントを実施する。（つくば市、運行事業者）
（つくば市地域公共交通計画のP114 参照）

4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び 運送予定者
別添の表 1 のとおり。
5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額
運行経費 1509 千円（予定）から運賃収入（税抜）を差し引いた額をつくば市が負担する。 また、国庫補助金については、つくば市公共交通活性化協議会で受け入れの後、つくば市 へ繰出すこととしている
6. 2. の目標・効果の評価手法及び測定方法
・ 利用状況を事業者からつくば市公共交通活性化協議会の事務局である市に報告（毎月） ・ 集計した利用状況をつくば市公共交通活性化協議会で報告（年 3 回程度）
7. 別表 1 の補助対象事業の基準木ただし書に基づき、協議会が平日 1 日当たりの 運行回数が 3 回以上で足りると認めた系統の概要 <u>【地域間幹線系統のみ】</u>
該当なし
8. 別表 1 の補助対象事業の基準二に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村 に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧 <u>【地域間幹線系統のみ】</u>
該当なし
9. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及 びその他特記事項 <u>【地域間幹線系統のみ】</u>
該当なし
10. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要 <u>【地域内フィーダー系統のみ】</u>
別添の表 5 のとおり。
11. 車両の取得に係る目的・必要性 <u>【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けよ うとする場合のみ】</u>
該当なし
12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果 <u>【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けよ うとする場合のみ】</u>
（１）事業の目標
該当なし
（２）事業の効果
該当なし
13 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費

用の総額、負担者とその負担額【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし
14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策） 【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし
15. 貨客混載の導入に係る目的・必要性 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし
16. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
(1) 事業の目標
該当なし
(2) 事業の効果
該当なし
17. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし
18. 協議会の開催状況と主な議論
・ 令和4年6月28日（令和4年度第1回） 事業の実施計画について合意を得られた。 令和5年度生活交通確保維持改善計画について合意が得られた。 ・ 令和4年11月17日（令和4年度第2回） 利用実績の速報値（運行開始1か月間）、運行開始式（10月1日実施）を報告した。 ・ 令和5年2月20日（令和4年度第3回） 令和4年度第3四半期の利用実績を報告した。 ・ 令和5年6月19日（令和5年度第1回） 令和5年10月改正（ダイヤ改正や部分運休の見直しなど）について合意が得られた。 令和6年度生活交通確保維持改善計画について合意が得られた。 ・ 令和5年11月7日（令和5年度第2回） 令和5年度4月～8月の利用実績を報告した。 ・ 令和6年1月18日（令和5年度第3回） 令和5年度生活交通確保維持改善計画の事業評価について審議した。 令和6年4月改正（一部区間のフリー乗降の導入）について報告した。 ・ 令和6年6月7日（令和6年度書面協議） 令和7年度生活交通確保維持改善計画について審議した。 （令和6年6月21日までに全ての委員から回答があり、合意が得られた。） ・ 令和6年7月4日（令和6年度第1回） 令和6年10月改正（停留所の名称変更など）について合意が得られた。 ・ 令和6年11月12日（令和6年度第3回）

令和 6 年度上半期の利用実績を報告した。

19. 利用者等の意見の反映状況

令和 4 年 10 月 1 日の運行開始に当たり、運行コース沿線の区長及び民生委員と計 6 回の意見交換会を実施し、運行コースやバス停留所の位置などについて、地元住民の意見を反映した。

また、運行開始後も意見交換を計 5 回実施しており、直近の意見交換（令和 6 年 12 月 18 日実施）では、利用実績の報告、運行経路の拡大やバス待ち環境の改善案について協議した。

【本計画に関する担当者・連絡先】

（住 所）茨城県つくば市研究学園一丁目 1 番地 1

（所 属）都市計画部総合交通政策課

（氏 名）根本

（電 話）029-883-1111（内線 3412）

（e-mail）ubn012@city.tsukuba.lg.jp

注意： 本様式はあくまで参考であり、補助要綱の要件を満たすものであれば、この様式によらなくても差し支えありません。

実際の計画作成に当たっては補助要綱等を踏まえて作成をお願いいたします。

各記載項目について、地域公共交通利便増進実施計画及び地域旅客運送サービス継続実施計画を作成している場合には、当該計画から該当部分を転記したり、別添〇〇計画△節のとおり、等として引用したりすることも可能です。（ただし、上記 2.・3. については、地域公共交通利便増進実施計画及び地域旅客運送サービス継続実施計画に定める目標、当該目標を達成するために行う事業及びその実施主体に関する事項との整合性を図るようにして下さい。また、地域公共交通計画全体として、協議会における協議が整った上で提出される必要があります）。

※該当のない項目は削除せず、「該当なし」と記載して下さい。

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者(地域内フィーダー系統)

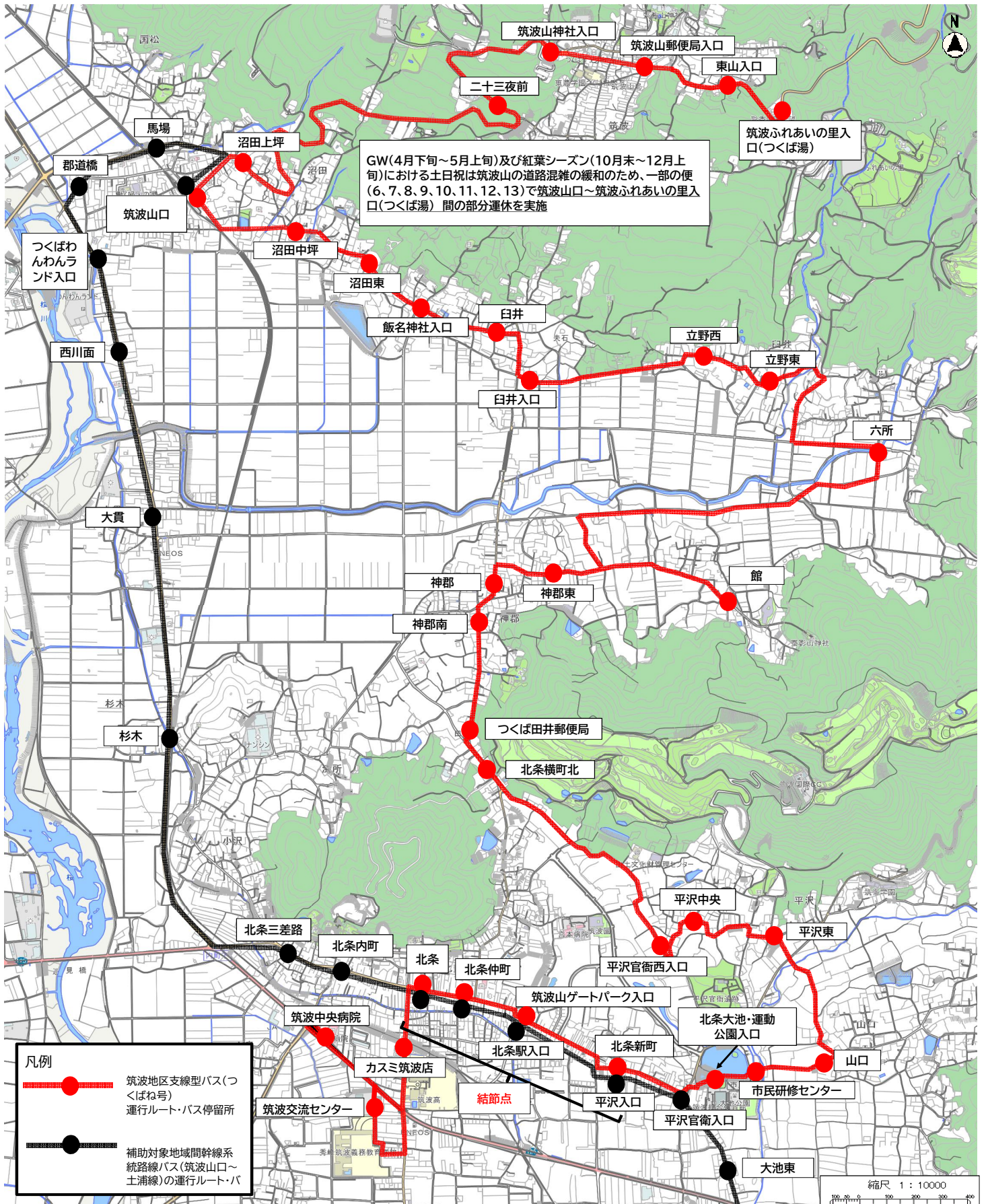
令和8年度

市区町村名	運送予定者名	運行系統名等 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 日数	計画 運行 回数	利 便 増 進 特 例 措 置	運 送 継 続 特 例 措 置	地域内フィーダー系統の基準適合 (別表7・別表9・別表10)			
			起点	経由地	終点						運行態様の別	基準ハで 該当する 要件 (別表7・ 9)	補助対象地域間幹 線系統等と接続の 確保	基準ホで該 当する要件 (別表7のみ)
つくば市	新栄タクシー(有)	(1) 筑波地区支線型バス	筑波ふれ あいの里入 口(つくば 湯)	筑波交流 センター	筑波中 央病院	往 17.5km 復 17.7km	359日	1,408回			路線定期運行	①	筑波山口駅で補助対象 地域間幹線系統である 関東鉄道(株)の路線バ ス(筑波山口～土浦線) と接続	③
	新栄タクシー(有)	(2) 筑波地区支線型バス ※部分運休運行	筑波山 口	筑波交流 センター	筑波中 央病院	往 13.5km 復 13.7km	24日	96回			路線定期運行	①	筑波山口駅で補助対象 地域間幹線系統路線バ ス(筑波山口～土浦線) と接続	③
	新栄タクシー(有)	(3) 筑波地区支線型バス ※17便	筑波ふれ あいの里入 口(つくば 湯)	筑波山 神社入口	筑波山 口	往 4.0km	275日	137.5回			路線定期運行	①	筑波山口駅で補助対象 地域間幹線系統路線バ ス(筑波山口～土浦線) と接続	③
		(4)				往 km 復 km	日	回						
		(5)				往 km 復 km	日	回						

- (注)
- 乗用タクシーによる運行の場合は、「運行系統名等」に運賃低廉化を行う運行サービスの名称を記載すること。
 - 区域運行又は乗用タクシーによる運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域又は運賃低廉化対象地域を記載することとし、「起点」、「終点」及び「系統キロ程」について記載を要しない。
 - 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄にキロ程を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
 - 「利便増進特例措置」及び「運送継続特例措置」については、利便増進計画又は運送継続計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9又は別表10)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載。
 - 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行、乗用タクシーによる運行の別を記載すること。
 - 「補助対象地域間幹線系統等と接続の確保」については、地域内フィーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークとどのように接続を確保するかについて記載すること。
 - 乗用タクシーによる運行の場合は、「運行系統名」「利便増進特例措置」について記載を要しない。
 - 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。乗用タクシーによる運行の場合は、営業区域を示した地図を添付すること。

路線図

表1(別表1)



運行ダイヤ

部分運休便

表1(別表2)

上り(筑波中央病院行)

下り(筑波ふれあいの里
入口(つくば湯)行)

No	停留所名	1便	3便	5便	7便	9便	11便	13便	15便	17便
34	筑波ふれあいの里 入口(つくば湯)	7:50	9:20	10:30	11:38	13:15	14:25	15:25	17:12	17:40
33	東山入口	7:50	9:20	10:30	11:38	13:15	14:25	15:25	17:12	17:40
32	筑波山郵便局入口	7:51	9:21	10:31	11:39	13:16	14:26	15:26	17:13	17:41
31	筑波山神社入口	7:52	9:22	10:32	11:40	13:17	14:27	15:27	17:14	17:42
30	二十三夜前	7:54	9:24	10:34	11:42	13:19	14:29	15:29	17:16	17:44
29	沼田上坪	7:57	9:27	10:37	11:45	13:22	14:32	15:32	17:19	17:47
28	筑波山口	8:00	9:30	10:40	11:48	13:25	14:35	15:35	17:22	17:50
27	沼田中坪	8:01	9:31	10:41	11:49	13:26	14:36	15:36	17:23	
26	沼田東	8:02	9:32	10:42	11:50	13:27	14:37	15:37	17:24	
25	飯名神社入口	8:02	9:32	10:42	11:50	13:27	14:37	15:37	17:24	
24	臼井	8:03	9:33	10:43	11:51	13:28	14:38	15:38	17:25	
23	臼井入口	8:04	9:34	10:44	11:52	13:29	14:39	15:39	17:26	
22	立野西	8:05	9:35	10:45	11:53	13:30	14:40	15:40	17:27	
21	立野東	8:06	9:36	10:46	11:54	13:31	14:41	15:41	17:28	
20	六所	8:08	9:38	10:48	11:56	13:33	14:43	15:43	17:30	
19	館	8:13	9:43	10:53	12:01	13:38	14:48	15:48	17:35	
18	神郡東	8:14	9:44	10:54	12:02	13:39	14:49	15:49	17:36	
17	神郡	8:15	9:45	10:55	12:03	13:40	14:50	15:50	17:37	
16	神郡南	8:16	9:46	10:56	12:04	13:41	14:51	15:51	17:38	
15	つくば田井郵便局	8:17	9:47	10:57	12:05	13:42	14:52	15:52	17:39	
14	北条横町北	8:17	9:47	10:57	12:05	13:42	14:52	15:52	17:39	
13	平沢官衙西入口	8:19	9:49	10:59	12:07	13:44	14:54	15:54	17:41	
12	平沢中央	8:20	9:50	11:00	12:08	13:45	14:55	15:55	17:42	
11	平沢東	8:21	9:51	11:01	12:09	13:46	14:56	15:56	17:43	
10	山口	8:23	9:53	11:03	12:11	13:48	14:58	15:58	17:45	
9	市民研修センター	8:23	9:53	11:03	12:11	13:48	14:58	15:58	17:45	
8	北条大池・運動公園	8:24	9:54	11:04	12:12	13:49	14:59	15:59	17:46	
7	北条新町	8:25	9:55	11:05	12:13	13:50	15:00	16:00	17:47	
6	筑波山ゲートパーク	8:26	9:56	11:06	12:14	13:51	15:01	16:01	17:48	
5	北条仲町	8:26	9:56	11:06	12:14	13:51	15:01	16:01	17:48	
4	北条	8:27	9:57	11:07	12:15	13:52	15:02	16:02	17:49	
3	カスミ筑波店	8:28	9:58	11:08	12:16	13:53	15:03	16:03	17:50	
2	筑波交流センター	8:30	10:00	11:10	12:18	13:55	15:05	16:05	17:52	
1	筑波中央病院	8:36	10:06	11:16	12:24	14:01	15:11	16:11	17:58	

No	停留所名	2便	4便	6便	8便	10便	12便	14便	16便
1	筑波中央病院	7:47	8:53	10:32	11:47	12:49	14:20	15:33	16:42
2	筑波交流センター	7:50	8:56	10:35	11:50	12:52	14:23	15:36	16:45
3	カスミ筑波店	7:52	8:58	10:37	11:52	12:54	14:25	15:38	16:47
4	北条	7:53	8:59	10:38	11:53	12:55	14:26	15:39	16:48
5	北条仲町	7:54	9:00	10:39	11:54	12:56	14:27	15:40	16:49
6	筑波山ゲートパーク	7:54	9:00	10:39	11:54	12:56	14:27	15:40	16:49
7	北条新町	7:55	9:01	10:40	11:55	12:57	14:28	15:41	16:50
8	北条大池・運動公園	7:56	9:02	10:41	11:56	12:58	14:29	15:42	16:51
9	市民研修センター	7:56	9:02	10:41	11:56	12:58	14:29	15:42	16:51
10	山口	7:57	9:03	10:42	11:57	12:59	14:30	15:43	16:52
11	平沢東	7:59	9:05	10:44	11:59	13:01	14:32	15:45	16:54
12	平沢中央	8:00	9:06	10:45	12:00	13:02	14:33	15:46	16:55
13	平沢官衙西入口	8:00	9:06	10:45	12:00	13:02	14:33	15:46	16:55
14	北条横町北	8:02	9:08	10:47	12:02	13:04	14:35	15:48	16:57
15	つくば田井郵便局	8:03	9:09	10:48	12:03	13:05	14:36	15:49	16:58
16	神郡南	8:04	9:10	10:49	12:04	13:06	14:37	15:50	16:59
17	神郡	8:04	9:10	10:49	12:04	13:06	14:37	15:50	16:59
18	神郡東	8:05	9:11	10:50	12:05	13:07	14:38	15:51	17:00
19	館	8:07	9:13	10:52	12:07	13:09	14:40	15:53	17:02
20	六所	8:11	9:17	10:56	12:11	13:13	14:44	15:57	17:06
21	立野東	8:14	9:20	10:59	12:14	13:16	14:47	16:00	17:09
22	立野西	8:14	9:20	10:59	12:14	13:16	14:47	16:00	17:09
23	臼井入口	8:16	9:22	11:01	12:16	13:18	14:49	16:02	17:11
24	臼井	8:16	9:22	11:01	12:16	13:18	14:49	16:02	17:11
25	飯名神社入口	8:17	9:23	11:02	12:17	13:19	14:50	16:03	17:12
26	沼田東	8:18	9:24	11:03	12:18	13:20	14:51	16:04	17:13
27	沼田中坪	8:19	9:25	11:04	12:19	13:21	14:52	16:05	17:14
28	筑波山口	8:25	9:31	11:10	12:25	13:27	14:58	16:11	17:20
29	沼田上坪	8:26	9:32	11:11	12:26	13:28	14:59	16:12	17:21
30	二十三夜前	8:30	9:36	11:15	12:30	13:32	15:03	16:16	17:25
31	筑波山神社入口	8:31	9:37	11:16	12:31	13:33	15:04	16:17	17:26
32	筑波山郵便局入口	8:32	9:38	11:17	12:32	13:34	15:05	16:18	17:27
33	東山入口	8:33	9:39	11:18	12:33	13:35	15:06	16:19	17:28
34	筑波ふれあいの里 入口(つくば湯)	8:34	9:40	11:19	12:34	13:36	15:07	16:20	17:29

※17便は3月1日から11月30日までの間のみ運行

※紅葉シーズン(令和7年10月25日(土)～令和7年12月7日(日))及びGW期間中(令和8年4月25日(土)～令和8年5月6日(祝))の土日祝は6便～13便で部分運休を実施

表1(別表3)

土目祝

運休日

部分運休運行日（6、7、8、9、10、11、12、13便は部分運休）

																															365	240	119	24	6	275		
10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計	平日	土日祝	部分連休日	連休日	17便運行日	
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	31	22	9	2	0	31	
11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		合計	平日	土日祝	部分連休日	連休日	17便運行日	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		30	18	12	12	0	30	
12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計	平日	土日祝	部分連休日	連休日	17便運行日	
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	31	20	8	2	3	0	
1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計	平日	土日祝	部分連休日	連休日	17便運行日	
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	31	19	9	0	3	0	
2月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28					合計	平日	土日祝	部分連休日	連休日	17便運行日
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土					28	18	10	0	0	0
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計	平日	土日祝	部分連休日	連休日	17便運行日	
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	31	21	10	0	0	31	
4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		合計	平日	土日祝	部分連休日	連休日	17便運行日	
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		30	21	9	3	0	30	
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計	平日	土日祝	部分連休日	連休日	17便運行日	
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	31	18	13	5	0	31	
6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		合計	平日	土日祝	部分連休日	連休日	17便運行日	
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		30	22	8	0	0	30	
7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計	平日	土日祝	部分連休日	連休日	17便運行日	
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	31	22	9	0	0	31	
8月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計	平日	土日祝	部分連休日	連休日	17便運行日	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	31	20	11	0	0	31	
9月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		合計	平日	土日祝	部分連休日	連休日	17便運行日	
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水		30	19	11	0	0	30	

※3月1日から11月30日までの間は17便（1便増便）を運行

(1) 筑波地区支線型バス

計画運行日数359日：平日240日、土日祝日119日（うち部分運休日24日）

平日はつくたくと運行時刻が重複しない始発便及び最終便（1便、2便、15便）の1.5回/日

土日祝は1便～16便の8回/日

※ただし、6便～13便については、紅葉期間中の土日祝やGW期間中の土日祝24日を部分運行とするので、その分の運行回数（4回×24日＝96回）は（1）ではなく（2）に計上する。

【計画運行回数算出式】

平日240日×1.5回（1便、2便、15便） + 土日祝119日×8回（1便～16便）
 - 紅葉期間中の土日祝やGW期間中の土日祝24日 ×4回（6便～13便）= **1.408回**

(2) 筑波地区支線型バス ※部分運休運行

計画運行日数24日：紅葉期間中の土日祝やGW期間中の土日祝

6便~13便の4回/日

【計画運行回数算出式】 $24\text{日} \times 4\text{回} = 96\text{回}$

(3) 筑波地区支線型バス ※17便(3月~11月のみ)

計画運行日数275日：3月1日から11月30日

17便のみであるので、0.5回/日

【計画運行回数算出式】 $275\text{日} \times 0.5\text{回} = 137.5\text{回}$

表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

市区町村名	つくば市
-------	------

(単位:人)

	人 口
人口集中地区以外	149,189
交通不便地域等	

交通不便地域等の内訳

人 口	対象地区	根拠法

地域公共交通計画、地域公共交通利便増進実施計画、地域旅客運送サービス継続実施計画の策定年月日及び
特例適用開始年度

計画名	策定年月日	特例適用開始年度
つくば市地域公共交通計画	令和3年3月26日	—

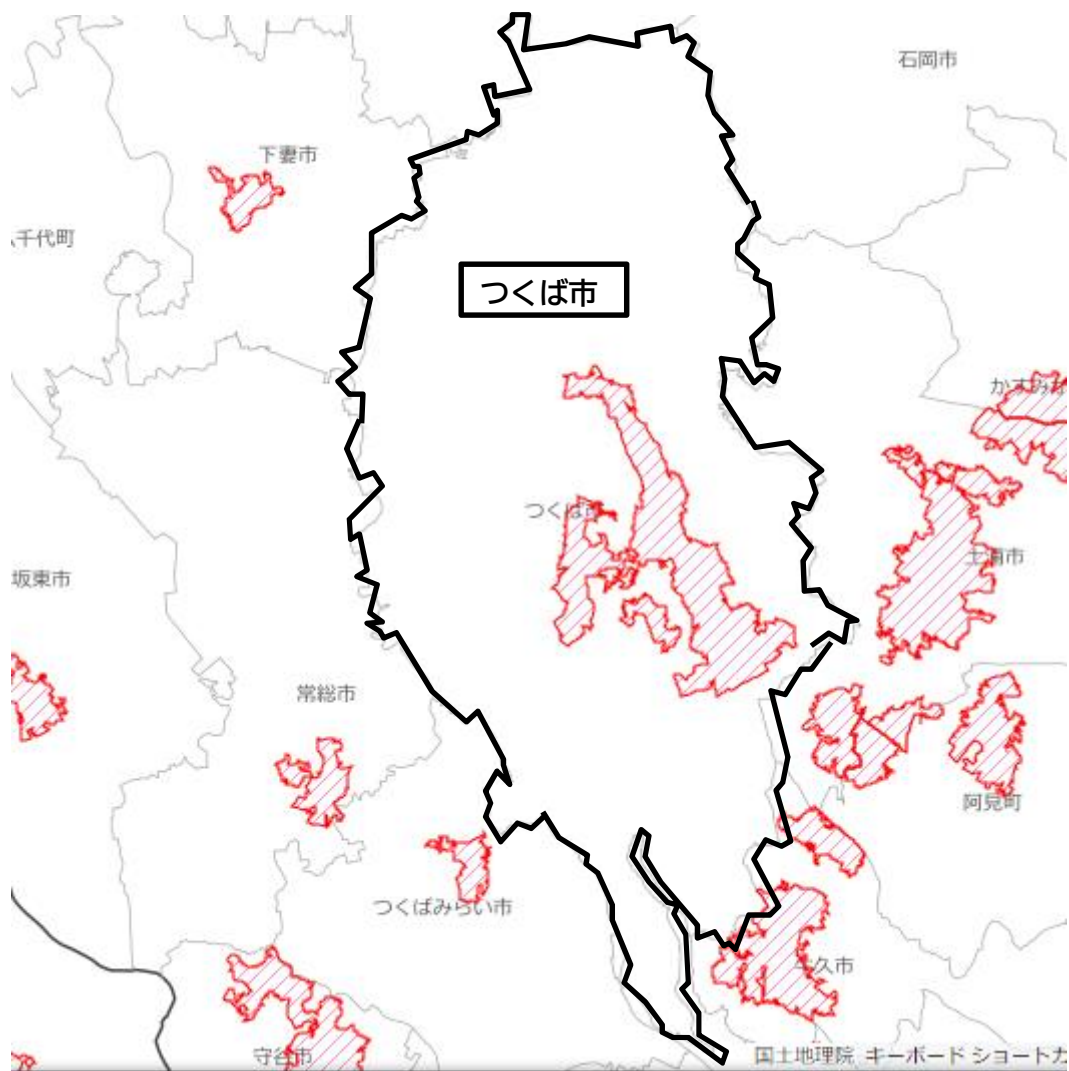
(1) 記載要領

1. 人口は最新の国勢調査結果を基に記載すること。ただし、地方運輸局長等が指定する交通不便地域の場合は、申請する年度の前年度の3月末現在の住民基本台帳を基に記載すること。
2. 「人口集中地区以外」の欄は、国勢調査結果により設定された人口集中地区に該当しない地区の人口を記載すること。
3. 「交通不便地域等」の欄は、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱(以下、「交付要綱」という。)の別表7(ハ②(1))に記載のある過疎地域の人口、交付要綱別表7(ハ②(2)(実施要領の2.(1)①))に基づき地方運輸局長等が指定する交通不便地域の人口及び交付要綱別表7リに基づき地方運輸局長等が認める地域の合計(重複する場合を除く)を記載すること。
4. 「対象地区」の欄には、当該市町村の一部が交付要綱別表7(ハ②(1))に掲げる法律(根拠法)に基づき地域指定されている場合に、根拠法ごとに当該区域の旧市町村名等を記載すること。また、地方運輸局長等が指定する交通不便地域等が存在する場合には、該当する区域名を記載すること。
5. 「根拠法」の欄は、交通不便地域を地方運輸局長等が指定した場合は、「局長指定」と記載すること。また、乗用タクシー以外での輸送が著しく困難であるものとして地方運輸局長等が認めた場合は、「局長指定(乗用)」と記載すること。
6. 「特例適用開始年度」の欄は、地域公共交通利便増進実施計画又は地域旅客運送サービス継続実施計画を策定し、特例を適用する場合に記載すること。

(2) 添付書類

1. 「人口集中地区以外の地区」及び「交通不便地域等」の区分が分かる地図を添付すること。
(ただし、全域が交通不便地域等となる場合には省略可)

表5（別表）人口集中地区以外の地区を示す地図



つくば市境界

人口集中地区

停留所キロ程

<参考資料>

No	停留所名	キロ程(km)	
34	筑波ふれあいの里入口(つくば湯)	↓往	17.72
33	東山入口	0.27	0.27
32	筑波郵便局入口	0.45	0.44
31	筑波山神社入口	0.37	0.38
30	二十三夜前	0.76	0.76
29	沼田上坪	1.81	1.82
28	筑波山口	0.32	0.32
27	沼田中坪	0.48	0.46
26	沼田東	0.38	0.40
25	飯名神社入口	0.27	0.28
24	臼井	0.34	0.34
23	臼井入口	0.25	0.22
22	立野西	0.78	0.79
21	立野東	0.26	0.22
20	六所	0.92	0.92
19	館	2.08	2.12
18	神郡東	0.74	0.75
17	神郡	0.30	0.30
16	神郡南	0.18	0.21
15	つくば田井郵便局	0.43	0.43
14	北条横町北	0.20	0.20
13	平沢官衙西入口	1.06	1.06
12	平沢中央	0.23	0.24
11	平沢東	0.43	0.40
10	山口	0.65	0.65
9	市民研修センター	0.29	0.25
8	北条大池・運動公園入口	0.16	0.16
7	北条新町	0.47	0.47
6	筑波山ゲートパーク入口	0.45	0.47
5	北条仲町	0.26	0.17
4	北条	0.16	0.25
3	カスミ筑波店	0.28	0.28
2	筑波交流センター	0.78	0.77
1	筑波中央病院	0.71	0.92
		17.53	↑復

17便のキロ程:
3.98÷4.00

部分運休日のキロ
程:13.54÷13.5

理由書

令和８年度陸上交通（地域内フィーダー系統）に係る地域公共交通確保維持事業（以下この条において単に「地域公共交通確保維持事業」という。）における、地域公共交通計画の認定の申請について、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱第１７条第１項に定められた地域公共交通確保維持事業の補助対象期間における必要事項を記載して認定の申請を行うべきところですが、「つくば市地域公共交通計画」の計画期間は「令和８年３月３１日」を満了日としており、補助対象期間に満たない期間が６月ございます。

当市における公共交通計画については、令和８年４月１日を開始日とする次期計画を策定することとしており、当該公共交通計画に補助対象期間に満たない期間における必要事項は、現在作成中の次期計画に記載いたします。

ついては、当市の地域公共交通計画が、要綱第１７条第１項に定める合理的理由があると認めて頂けますようお願い申し上げます。

令和７年６月 日

協議会名 つくば市公共交通活性化協議会
役職名 会長
代表者名 岡本 直久

つくば市 地域公共交通計画 令和3年(2021年)3月

〔対象期間〕

令和3年度(2021年度)から
令和7年度(2025年度)まで



(5) つくばね号

つくばね号は、平成31年4月から令和4年3月まで実施した「筑波地区支線型バス実証実験」の結果等を踏まえ、本格運行を開始した筑波地区の支線型バスです。筑波地区内を走行する、ワゴン車サイズ（乗員8名）の定時定路線バスで、コースは実証実験で利用者の多かった第3コースを基本に、沿線の区長や民生委員との意見交換会を行った上で決定しました。

概ね8時から18時までの毎日運行（12月29日から1月3日を除く）で、運賃は200円均一（乗車時に先払い）となっています。



図 3-11 つくばね号路線図（2023 年）

5-2 地域公共交通ごとの役割・位置づけ

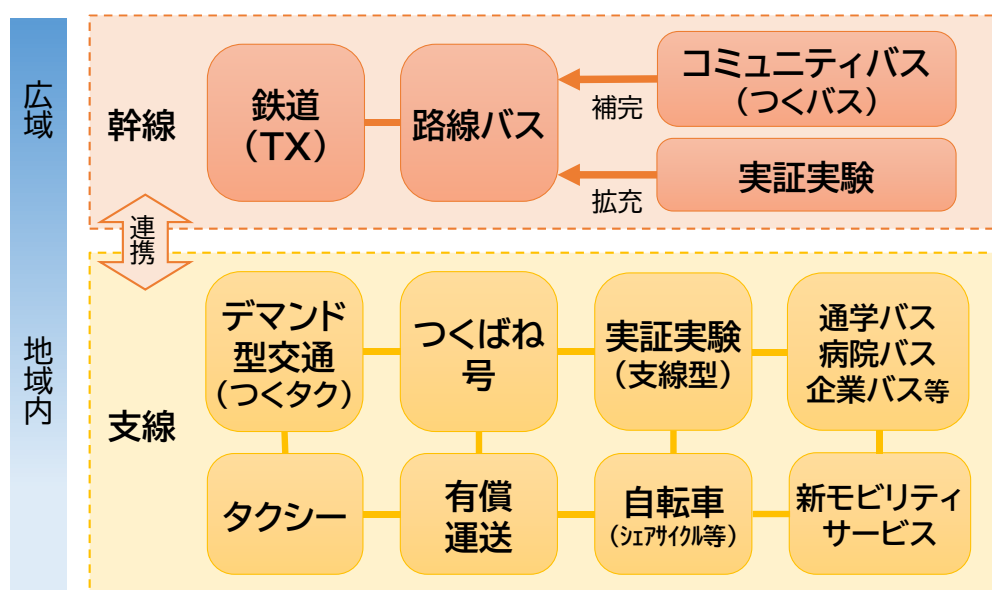
基本理念である「様々なデータや新技術で、人と人、まちとまちが“つながり”、未来へと“つながる”地域公共交通を目指して」を実現するため、「幹線＋支線」システムの考え方に基づく地域公共交通ごとの役割、位置づけを明確化します。

【幹線＋支線システムの考え方】

移動目的や需要に応じた適切な供給サービスを行うため、地域公共交通の役割分担（異なる地域公共交通機関間、路線や系統間での役割分担）を図り、一体のネットワークとして利便性の向上を図ります。

表 5-1 幹線と支線のそれぞれが担う役割

“幹線”が担う役割	“支線”が担う役割
・つくば市内外を結ぶ骨格的な交通機能 ・市内中心拠点等と近隣自治体の交通拠点等を結ぶ交通機能 ・市内中心拠点等と地域生活拠点等を結ぶ交通機能	（幹線サービスのみでは担えない地域の） ・地域内の日常生活に必要な交通機能 ・地域生活拠点等と集落地域等を結ぶ交通機能



※「幹線」と「支線」の各交通手段は、各自の役割（交通機能）を果たしつつ、ほかの交通手段とも相互に連携し、一体のネットワークとして利便性の向上を図ります。

図 5-1 つくば市地域公共交通計画における地域公共交通ごとの役割・位置づけ

※新モビリティサービス：

GSM（グリーン・スロー・モビリティ）や、超小型モビリティ（自動車よりコンパクトで小回りが利き、環境性能に優れ、地域の手軽な移動の足となる1人～2人乗り程度の車両）などの新たな交通手段。

各評価指標の現況値と目標値は以下のとおりです。

なお、各指標の具体の算定方法（条件）は、【参考資料3】にまとめています。

【目標1】 まちづくりと整合した、持続可能な地域公共交通サービス

【指標1-1】 市が実施する公共交通施策の年間利用者数

- ・ 基本的なモニタリング指標として、評価年の前年度の年間利用者数を指標とします。
 - ・ 目標値は、2020 年からの新型コロナウイルス感染症による利用者減少の状況を踏まえ、2019 年4月の公共交通改編前の 2018 年度実績値とします。つくばね号は、生活交通確保維持改善計画の目標値である 1.0 人/便とします。
- （実証実験バスに関しても期間中は、利用者数の増減を別途モニタリングする）

現況(2019年度)			目標(2024年度)	
つくバス	99.4 万人/年		つくバス	105.3 万人/年
つくタク	5.4 万人/年		つくタク	5.6 万人/年
			つくばね号	0.6 万人/年

※評価年の前年度の年間利用者数を指標とする（年度中に年間利用者数が確定しないため）

【指標1-2】 市が実施する公共交通施策の年間収支率

- ・ 施策の事業効率性の観点から、評価年の前年度の年間収支率（＝運賃収入／運行経費）を指標とします。
- ・ 目標値は、今年に入ってから新型コロナウイルス感染症による利用者減少の状況を踏まえ、2019 年4月の公共交通改編前の 2018 年度実績値とします。つくばね号は、生活交通確保維持改善計画の目標値である 1.0 人/便の場合の運賃収入とします。

現況(2019年度)			目標(2024年度)	
つくバス	38.9 %		つくバス	42.0 %
つくタク	6.6 %		つくタク	7.0 %
			つくばね号	3.1 %

※評価年の前年度の年間収支率を指標とする（年度中に運賃収入や運行経費が確定しないため）

【指標 1-3】市の公共交通への公的資金投入額(市負担額)

- ・持続可能な地域公共交通サービスの展開の観点から、評価年の前年度の公的資金投入額（＝運行経費－運賃収入）を指標とします。
- ・目標値は、今年に入ってから新型コロナウイルス感染症による利用者減少の状況を踏まえ、2019 年 4 月の公共交通改編前の 2018 年度実績値とします。つくばね号は、生活交通確保維持改善計画の目標値である 1.0 人/便の場合の市負担額とします。

現況(2019年度)			目標(2024年度)	
つくバス	3.11 億円/年		つくバス	2.90 億円/年
つくタク	1.48 億円/年		つくタク	1.40 億円/年
			つくばね号	0.30 億円/年

※評価年の前年度の公的資金投入額を指標とする（年度中に運行経費や運賃収入が確定しないため）

【指標 1-4】利用者 1 人 1 回当たりの公的資金投入額（市負担額）

- ・施策の事業効率性の観点から、評価年の前年度の利用者 1 人 1 回当たりの公的資金投入額（市負担額）（＝（運行経費－運賃収入）／利用者数）を指標とします。
- ・目標値は、今年に入ってから新型コロナウイルス感染症による利用者減少の状況を踏まえ、2019 年 4 月の公共交通改編前の 2018 年度実績値とします。つくばね号は、生活交通確保維持改善計画の目標値である 1.0 人/便の場合の市負担額とします。

現況(2019年度)			目標(2024年度)	
つくバス	312 円/人・回		つくバス	280 円/人・回
つくタク	2,753 円/人・回		つくタク	2,650 円/人・回
			つくばね号	4,908 円/人・回

※評価年の前年度の 1 人 1 回当たりの公的資金投入額を指標とする（年度中に運行経費等が確定しないため）

【指標 1-5】居住・都市機能誘導区域内のバス停カバー圏域人口

- ・まちづくりとの整合性の観点から、立地適正化計画の居住・都市機能誘導区域内のバス停カバー圏域人口を指標とします（居住・都市機能誘導区域外の地域に関しても、地域の多様な輸送資源と連携しながら、公共交通サービスを展開していきます）。
- ・指標は、毎年 10 月 1 日時点の住民基本台帳データによる町字別人口に対して、バス停 500m 圏内のカバー人口とします。
- ・目標値は、居住誘導区域内の人口比率の増加とバス停カバー状況の向上を想定し、46.0%とします。

現況(2020年度)		目標(2025年度)
43.5 %		46.0 %

※10/1 時点の人口に対するカバー率とする

施策 09 地域住民との連携

実施主体	つくば市（地域の区会と連携）
施策内容	各区長、または区会と市との意見交換の場を設け、地域の交通問題、課題を収集し、対策の検討、運行内容の見直しを図ります。 図 区会と市の連携イメージ

▼検討スケジュール

2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度

施策18 総合交通案内の実施

実施主体	つくば市（各運行主体とも連携）
施策内容	- 自動車以外の交通手段の利用方法等を総合的に案内する HP の構築や冊子等の発行を行います。 - 使い方や時刻表など、現在、主体ごとになっている情報を一元的に提供することがポイントであり、施策 19 のモビリティ・マネジメントへつながることを想定して施策を検討します。  図 総合交通情報の提供イメージ

▼検討スケジュール

2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
検討	実施			
	検討			

施策19 モビリティ・マネジメント(MM)の実施

実施主体	つくば市（大学等とも連携）
施策内容	- 学校教育 MM（市内の学校を対象）、転入者 MM、地域住民 MM（出前講座等）などを実施します。 - 特に転入者 MM は、不動産会社や大学生協等に協力を依頼し、「転居先を探している人」に対して、住居地選択の段階からモビリティ・マネジメントを行うことなども検討します。 【例】エコ通学のススメ(出典:茨城県公共通活性化会議)  【例】モビリティ・マネジメント教育のすすめ(出典:交通エコロジー・モビリティ財団)  図 モビリティ・マネジメントグッズの例

▼検討スケジュール

2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
実施				
検討				

5-8 地域公共交通確保維持事業に係る内容

(1) 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の地域の公共交通における位置付け・役割

(要綱第 17 条 1 項 1 号関係)

つくば市の公共交通ネットワークにおける各種サービスの位置づけと役割は、「第 5 章の 5-2 節（地域公共交通ごとの役割・位置づけ）」に記載の通りです。

地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の地域の公共交通における位置付け・役割は次の通りです。

表 5-3 路線ごとの位置づけと役割

路線名等	位置付け・役割
筑波地区支線型バス 「つくばね号」	・ 地域内の日常生活に必要な交通機能 ・ 地域生活拠点等と集落地域等を結ぶ交通機能
桜川市コミュニティバス 「ヤマザクラ GO」	・ 市内交通結節点等と近隣自治体の交通拠点等を結ぶ交通機能
筑西市コミュニティバス 「筑西市広域連携バス」	・ 市内交通結節点等と近隣自治体の交通拠点等を結ぶ交通機能

(2) 地域公共交通確保維持事業の必要性

(要綱第 17 条 1 項 2 号関係)

いずれの路線も利用者負担のみでは事業費を賄えず、公的負担が必要です。市の負担軽減のために、補助金受給対象となる路線については、地域公共交通確保維持事業により国庫補助を受ける必要があります。各路線の運行の必要性については、つくば市地域公共交通計画で示している通りです。

(3) 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統に係る事業及び実施主体の概要

(要綱第 17 条 1 項 3 号関係)

地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統に係る事業及び実施主体の概要を以下の通り示します。

表 5-4 路線ごとの事業及び実施主体の概要

路線名	起点	経由地	終点	事業許可区分	運行様態	補助支給自治体	運行事業者	実施主体(サービス設計をしている者)	国庫補助事業の活用
筑波地区支線型バス「つくばね号」	筑波ふれあいの里入口(つくば湯)	筑波交流センター	筑波中央病院	一般乗合旅客自動運送事業	路線定期運行	つくば市	新栄タクシー有限公司	つくば市	フィーダー補助
筑波地区支線型バス「つくばね号」	筑波山口	筑波交流センター	筑波中央病院	一般乗合旅客自動運送事業	路線定期運行	つくば市	新栄タクシー有限公司	つくば市	フィーダー補助
筑波地区支線型バス「つくばね号」	筑波ふれあいの里入口(つくば湯)	筑波山神社入口	筑波山口	一般乗合旅客自動運送事業	路線定期運行	つくば市	新栄タクシー有限公司	つくば市	フィーダー補助
桜川市コミュニティバス「ヤマザクラGO」	筑波山口	真壁城跡	岩瀬庁舎	一般乗合旅客自動運送事業	路線定期運行	桜川市	関鉄パールバス株式会社	桜川市	フィーダー補助
桜川市コミュニティバス「ヤマザクラGO」	筑波山口	地域医療センター	岩瀬庁舎	一般乗合旅客自動運送事業	路線定期運行	桜川市	関鉄パールバス株式会社	桜川市	フィーダー補助
桜川市コミュニティバス「ヤマザクラGO」	筑波山口	椎尾北	真壁城跡	一般乗合旅客自動運送事業	路線定期運行	桜川市	関鉄パールバス株式会社	桜川市	フィーダー補助
桜川市コミュニティバス「ヤマザクラGO」	筑波山口	雨引観音	岩瀬庁舎	一般乗合旅客自動運送事業	路線定期運行	桜川市	関鉄パールバス株式会社	桜川市	フィーダー補助
筑西市コミュニティバス「筑西市広域連携バス」	下館駅北口	明野支所	筑波山口	一般乗合旅客自動運送事業	路線定期運行	筑西市	関鉄パールバス株式会社	筑西市	フィーダー補助
筑西市コミュニティバス「筑西市広域連携バス」	下館駅北口	明野中学校東	筑波山口	一般乗合旅客自動運送事業	路線定期運行	筑西市	関鉄パールバス株式会社	筑西市	フィーダー補助

(4) 地域公共交通計画の区域内全体における地域旅客運送サービスの利用者の数、収支、費用に係る国又は地方公共団体の支出の額その他の定量的な目標・効果及びその評価手法

(要綱第17条1項4号関係)

本計画の目標と評価指標は、「第5章の5-25節(計画目標と評価指標)」にて整理しています。また、桜川市と筑西市のコミュニティバスに関しては、各市の評価指標にて整理しています。



つくば市地域公共交通計画

令和3年（2021年）3月 策定

令和6年（2024年）3月 改正

つくば市 都市計画部 総合交通政策課

〒305-8555 茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1

TEL：029-883-1111（代表）

報告案件 1

中学 3 年生及び中学 3 年生相当に対するリーフレットの配布（令和 7 年度）計画について

1 趣旨・目的

中学 3 年生及び中学 3 年生相当（高校受験を迎える生徒）を対象に、公共交通の乗り方や利用のメリットを紹介するリーフレット（別紙参照）の配布及び、県バス協会の協力により県内の路線バスが 1 乗車につき 100 円で利用できる「バスお試し乗車券」の配布を行い、進学先（受験先）を決める際に通学手段を確認してもらうことで、受験生や保護者の公共交通利用に関する意識の醸成及び利用促進を図る。

2 バスお試し乗車券の内容

(1) 対象者：茨城県内の中学校及び義務教育学校に在籍する令和 7 年度中学 3 年生（義務教育学校 9 年生）の生徒

(2) 有効期間：令和 7 年 7 月 19 日（土）～令和 7 年 8 月 31 日（日） 44 日間（予定）

(3) 使用方法：

リーフレットからバスお試し乗車券を切り離し、見学先の高校、乗降バス停、所属学校を記入
降車の際に、バスお試し乗車券をバス運転手に掲示後、整理券及び現金 100 円と一緒に運賃箱に投入
（乗車券 1 枚につき、片道 1 乗車の利用が可能）

バスお試し乗車券は、下記バス会社運行路線バス（高速バス及び深夜バス除く）及び事業に協賛いただけるコミュニティバスでア～ウに該当する場合のみ利用可

ア 茨城県内での乗降

イ 茨城県内で乗車し、茨城県外で降車

ウ 茨城県外で乗車し、茨城県内で降車

<対象バス事業者>

関東鉄道(株)、茨城交通(株)、大利根交通自動車(株)、朝日自動車(株)、茨城急行自動車(株)、
ジェイアールバス関東(株)、(株)昭和観光自動車、椎名観光バス(株)、
(株)池田交通及び一部コミュニティバス運行事業者

3 配布対象...次の 220 校の中学 3 年生（義務教育学校 9 年生）に配布

(1) 公立中学校、義務教育学校・・・210 校

(2) 国立大学附属中学校・・・1 校

(3) 私立中学校・・・9 校

4 配布部数...約 25,000 部（現時点）

(1) 生徒及び保護者分...生徒 1 人につき 1 部（バスお試し乗車券 2 枚入り）

(2) 教師分及び予備分...各学校の中学 3 年生徒数の 1 割または 10 部

5 実施スケジュール案

6 月上旬以降、県交通政策課より各学校に配布。

	R 7 1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
R 7 年度 (R 7 夏) 実施			県バス協会 乗合委員会にて協議	活性化会議 幹事会	活性化会議 総会	意見募集 運賃協議会	事業者から運輸局へ届出提出	各中学校等へ送付 中学校にて生徒に配布	実施		実績報告
				リーフレット作成							
						バス乗り方教室					

R 5 .10. 1 改正道路運送法により、各市町村の運賃協議会における協議に先立ち、住民や利用者等の意見を募集する必要がある。

→新たに追加する路線（ルート）がある場合、各市町村の交通会議において、意見募集及び運賃協議会を実施。

ただし、R 5 年度に参画していた路線やコミバス（ルート）については、そのR 7 年度までにルートを変更した場合であっても、R 5 年度に当該路線全域について届出しているため、R 7 年度の協議は不要。

R 7 年度は、6月上旬から配布し、実施(夏休み前)までに各市町村がお試し乗車券を使用した乗り方教室や教室掲示等により対象生徒への周知を図る。

6 実績

○平成 27 年度（平成 28 年春配布）から令和 5 年度（令和 5 年夏配布）までの配布状況

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4(R5 春)	R5(R5 夏)	R6
作成部数	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	34,000	34,000	33,000	29,000	<u>27,000</u>
実施期間	28	28	26	26	26	49	49	49	42	<u>41</u>
高校数	123	123	122	121	120	145	146	147	267	<u>228</u>
新入生数	26,753	26,235	25,870	25,307	24,742	23,674	23,850	23,972	24,878	<u>24,050</u>
利用枚数	1,353	1,393	1,349	1,893	1,076	2,470	1,981	1,775	882	<u>935</u>

1 令和 3 年度までは 3 ～ 4 月に実施していたが、令和 5 年度からは 7 ～ 8 月に実施。

2 対象者 令和 3 年度まで：新高校生のみ 令和 4 年度：新高校生及び新中高一貫校入学生
令和 5 年度から：中学 3 年生（義務教育学校等は中学 3 年生相当）
令和 6 年度から：令和 5 年度の対象から中高一貫校及び特別支援学校等を除く。

7 市の対応

本事業は、学校教育モビリティ・マネジメントの推進及び公共交通利用者の増進に資する取組であることから、つくば市コミュニティバス「つくバス」全 11 路線及び松代南循環について、本事業に協賛し、対象期間中にバスお試し乗車券の利用を可能とする。

○つくば市内学校配布計画

配布区分	中学校名	R 7 配布部数
つくば市立	桜中学校	1 2 7
	竹園東中学校	1 7 2
	並木中学校	1 1 6
	谷田部中学校	1 5 2
	高山中学校	1 4 2
	手代木中学校	2 1 1
	豊里中学校	1 5 2
	大穂中学校	1 6 2
	谷田部東中学校	2 0 5
	吾妻中学校	1 0 9
	荃崎中学校	5 5
	高崎中学校	1 0 9
	研究学園中学校	4 7
	みどりの南中学校	2 0

	春日学園義務教育学校	1 2 4
	秀峰筑波義務教育学校	1 1 4
	学園の森義務教育学校	1 4 2
	みどりの学園義務教育学校	1 1 4
私立中学校	茗溪学園中学校	2 6 0
つくば市内合計		2 , 5 3 3

お試し
乗車券付き

同じ方向の子と
仲良くなれるチャンス!



環境に優しい
毎日誰でも取り組める
小さなSDGs



規則正しい
生活が身につく



アンケートに
ご協力ください!
(詳しくは裏面)

地域の活性化に
貢献できる



バス通にしたら
ガチで差がつく高校生活!!

エコ通学の ススメ

2024夏



学習
通学のスキマ時間を
使った学習は
タイプ最高!



情報収集
ゆっくり座って
SNSチェック&動画も
見放題!



中学3年生の皆様、保護者の皆様
志望校まで通学体験してみませんか?

[令和6年度中学3年生限定] ご利用日: 月 日 ご利用する前に
ご記入ください

バスお試し乗車券

乗車バス停: 降車バス停:
通っている学校名: 見学する学校名:

バスを降りる際は、この券+整理券+現金100円を料金箱に入れてください。

有効期間▶ 令和6年7月22日(月)~令和6年8月31日(土)

[令和6年度中学3年生限定] ご利用日: 月 日 ご利用する前に
ご記入ください

バスお試し乗車券

乗車バス停: 降車バス停:
通っている学校名: 見学する学校名:

バスを降りる際は、この券+整理券+現金100円を料金箱に入れてください。

有効期間▶ 令和6年7月22日(月)~令和6年8月31日(土)

バスの乗り方 (バスお試し乗車券の使い方)



Step1 乗車前の準備

- ・**お試し乗車券に必要事項を記入しておきます。**
- ・あらかじめ小銭を用意しておくとおスムーズに利用できます。
- ※お試し乗車券を利用する際は現金のみですが、通常はICカードも使えます。

Step2 バス停に着いたら

- ・行きたい方面の時刻表をバス停で確認してください。
- ・バスが到着したら行き先表示を確認しましょう。

Step3 バスに乗車したら

- ・整理券発券機のランプが点滅していたら整理券を取りましょう。(始発区間で整理券が発券されない場合や整理券発券機が無い場合、もしくはカバーがかかっている場合などではそのまま乗車してください。)

Step4 バスを降りる前に

- ・バス車内前方のバス停名表示機に降りるバス停名が表示されます。車内放送でバス停が案内されたら近くにある降車ボタンを押してください。

Step5 目的のバス停に到着したら

- ・**お試し乗車券と整理券、現金100円を運転席横にある運賃箱の投入口に入れて降車してください。**

【現金、ICカードで利用する場合】

- ・車内前方の区間別運賃表と、手元の整理券番号を確認してください。整理券がない場合は「無券(0)」の運賃を確認しましょう。現金の場合は、つり銭の必要のないように用意します。ICカードの場合は降車口のカード読み取り部にタッチしてください。

バスや鉄道で通学する メリットとは



バスや鉄道での移動中は、読書や音楽鑑賞、スマホ操作など、その時間を自分のペースで有効に活用でき、天候や季節を問わず、安全で快適に過ごすことができます。

また、毎日決まった時刻のバスや鉄道を利用することで、自然と規則正しい生活習慣が身に付くというメリットもあります。

定期券ならこんなにお得！

- 1ヵ月定期券は、通常運賃の、なんと**40%割引!**
- 3ヵ月定期券は、さらに**5%割引**になります。



- ・IC定期券はチャージをすれば、通常のICカードとしてもご利用可能!(定期区間外の乗降は残高から自動精算されます)

※バス会社によって取り扱いが異なりますので、詳しくは各バス会社にお問い合わせください。

公共交通による通学に関するアンケートにご協力ください！

茨城県では、公共交通による通学に関するアンケートを実施しています。

お試し乗車券を使った感想や、公共交通を利用して通学することについて、あなたの考えを教えてください!

アンケートは
こちら



【バスお試し乗車券を利用できるバス一覧】 ※一部利用できない路線がありますので、詳細はバス会社にお問い合わせください。

路線バス 高速バス及び深夜バスを除く

- 関東鉄道(株) ● 茨城交通(株) ● 大利根交通自動車(株) ● 朝日自動車(株) ● 茨城急行自動車(株) ● ジェイアールバス関東(株) ● 株昭和観光自動車
- 椎名観光バス(株) ● ブルーバス(株) ● 晃進物流(株) (桜東バス)

コミュニティバス

- 土浦市まちづくり活性化バス「キララちゃん」 ● 龍ヶ崎市コミュニティバス
- 牛久市コミュニティバス「かっぱ号 通勤ライナー(上柏田・むつみルート、さくら台・みどり野ルート)」
- つくば市コミュニティバス「つくバス」 ● 鹿嶋市・潮来市・行方市 鹿行広域バス「神宮あやめ白帆ライン」
- 潮来市・行方市「鹿行北浦ライン」 ● 守谷市コミュニティバス「モコバス」 ● 筑西市広域連携バス ● 筑西市地域内運行バス
- 筑西市道の駅循環バス ● 筑西・下妻広域連携バス ● 坂東市 守谷駅直行型路線バス「直行坂東号」 ● 稲敷市コミュニティバス
- かすみがうら市・土浦市・行方市「霞ヶ浦広域バス」 ● かすみがうら市・土浦市「千代田神立ライン」 ● 桜川市バス「ヤマザクラGO」
- つくばみらい市コミュニティバス「みらい号」 ● 常総市コミュニティバス「JOYBUS」

各バス会社の
お問い合わせ先は
こちらから



茨城県公共交通活性化会議 https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/kotsuseisaku/chiikikoutsu/kotsu_ibaraki.html

【バスお試し乗車券の利用方法】

- 切り取り線に沿って切り離し、乗車バス停、降車バス停、通っている学校名、見学する学校名を記入してからご利用ください。
- この券は、令和6年7月22日から令和6年8月31日まで有効です。
- 乗車券1枚につき、1乗車の利用が可能です。この券は県内の令和6年度中学3年生(又は中学3年生相当)の方のみ、ご利用いただけます。
- ご利用される場合、バスを降りる際に、この券を運転手にはっきりと見えるように提示した後、整理券及び現金100円と一緒に料金箱へ投入してください。
- この券は、右のバス会社の運行する路線バス(高速バス及び深夜バスを除く)及び一部コミュニティバス(バスお試し乗車券を利用できるバス一覧参照)で、次の①～③に該当する場合のみ利用できます。①茨城県内で乗降される場合。②茨城県内で乗車し、茨城県外で降車される場合。③茨城県外で乗車し、茨城県内で降車される場合。

関東鉄道(株)・茨城交通(株)・
大利根交通自動車(株)・
朝日自動車(株)・茨城急行
自動車(株)・ジェイアール
バス関東(株)・株昭和観光
自動車・椎名観光バス(株)・
ブルーバス(株)・桜東バス

一般社団法人茨城県バス協会

【バスお試し乗車券の利用方法】

- 切り取り線に沿って切り離し、乗車バス停、降車バス停、通っている学校名、見学する学校名を記入してからご利用ください。
- この券は、令和6年7月22日から令和6年8月31日まで有効です。
- 乗車券1枚につき、1乗車の利用が可能です。この券は県内の令和6年度中学3年生(又は中学3年生相当)の方のみ、ご利用いただけます。
- ご利用される場合、バスを降りる際に、この券を運転手にはっきりと見えるように提示した後、整理券及び現金100円と一緒に料金箱へ投入してください。
- この券は、右のバス会社の運行する路線バス(高速バス及び深夜バスを除く)及び一部コミュニティバス(バスお試し乗車券を利用できるバス一覧参照)で、次の①～③に該当する場合のみ利用できます。①茨城県内で乗降される場合。②茨城県内で乗車し、茨城県外で降車される場合。③茨城県外で乗車し、茨城県内で降車される場合。

関東鉄道(株)・茨城交通(株)・
大利根交通自動車(株)・
朝日自動車(株)・茨城急行
自動車(株)・ジェイアール
バス関東(株)・株昭和観光
自動車・椎名観光バス(株)・
ブルーバス(株)・桜東バス

一般社団法人茨城県バス協会

報告案件 2

資料 5

令和7年度公共交通に関する アンケート調査について

総合交通政策課

R7年度アンケート調査概要

○一般市民アンケートは無作為に抽出した市民3,000人を対象に、郵送配布で実施する。
 ○バス利用者アンケートは路線バス・つくバス・つくばね号の利用者を対象にポスター・チラシ配布で実施する。
 ○つくタク利用者アンケートは自宅登録者かつ4、5月利用者及び調査期間中のつくタク利用者を対象に実施する。

	対象者	物件	部数	配布方法	回収方法	発送(実施)日	回収期限
一般市民	市民	調査票	3,000部 (昨年度と同じ)	郵送	郵送・web	7/2(水)	7/22(火)
バス利用者	路線バス つくバス つくばね号 利用者	ポスター	400枚	バス車内で掲示 QRコードから読み取り	Web	7/1(火)	8/4(月)
		チラシ	3,000枚	TX4駅・土浦駅前等にて配布	Web	7/9or11	8/4(月)
		調査票	200部	市役所、各窓口センター、 関鉄学園サービスセンター で申出があった場合に配布 (WEB回答できない者に対応)	郵送	7/1(火)	8/4(月)
つくタク利用者	自宅登録かつ 4、5月利用者	調査票	1,000部 (想定)	郵送	郵送・Web	7/2(水)	7/22(火)
	調査期間中 つくタク利用者	調査票※1	300部 (1台15部×20台)	車内に設置し、 回答を希望する乗客に 運転手から手渡し (今後、各運行事業者へ依頼)	郵送・web	7/9(水)※2	7/29(火)

※1 二重回答が発生しないよう、車内にて手渡しする調査票は自宅登録者かつ4、5月利用者を判別する設問を追加
 ※2 二重回答が発生しないよう車内配布時期を1週間後ろ倒し



各委員にご意見をいただきたい事項

各アンケート調査票の内容について、ご意見がございましたら別紙2「回答書」にて
6月11日（水）までに御回答願います。

- ・一般市民アンケート・・・・・・・・・・資料5－1
- ・バス利用者アンケート・・・・・・・・・・資料5－2
- ・つくたく利用者アンケート・・・・・・・・・・資料5－3



つくば市における公共交通の利用に関する調査 ご協力をお願い

つくば市にお住まいの皆様へ

つくば市内の公共交通には、つくばエクスプレス、民間路線バス、タクシーのほか、市のコミュニティバス「つくバス」やデマンド型交通「つくタク」、筑波地区支線型バス「つくばね号」などがあります。また、市は「誰もが使いやすいインフラ」を目指し、さまざまな取り組みを行っています。

2021年3月、市は「つくば市地域公共交通計画」を策定しました。この計画では、既存の交通サービスを充実させるとともに、地域の特性に応じたサービスを組み合わせ、利便性が高く持続可能な公共交通網の実現を目指しています。さらに、計画した施策を着実に進めるため、定期的に達成状況を評価することとしています。

今回の調査は、今年度策定する「第2次つくば市地域公共交通計画」を検討するためのものです。日常生活における通勤・通学、買物、通院などの移動手段について、お伺いします。

お忙しい中恐縮ですが、調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

つくば市長 **五十嵐 立青**

つくば市公共交通活性化協議会長 **岡本 直久**

【ご回答にあたってのお願い】

- 本調査は、つくば市にお住まいの約3,000人を対象に、調査票を送付しております。
- 調査票は、宛名に記載されている**ご本人**がお答えください。
- **7月22日(火)**までにご回答いただきますよう、お願いします。
- インターネットから回答いただけます。

右のQRコードまたはURLからアクセスしていただき、
下記のIDを入力して、すべての質問にご回答ください。



<https://questant.jp/q/DNA4VOLR>

ID: 9999

上記のIDは、回答の重複を管理するものであり、回答者個人の特定には使用いたしません。
上記の方法でインターネットから回答できない場合は、3ページ目以降に回答をご記入いただき、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、期日までにご投函いただきますようお願いいたします。

- ご回答いただいた内容について、個人を特定するような情報は一切公開されません。

【お問合せなど】

担 当: つくば市公共交通活性化協議会 事務局

(つくば市都市計画部総合交通政策課内) 電話: 029-883-1111(代表)

業務委託先: 一般財団法人 計量計画研究所

電話: 03-5990-9362

本調査は、つくば市公共交通活性化協議会(事務局: つくば市都市計画部総合交通政策課)が
一般財団法人 計量計画研究所 に委託して実施しております。



コミュニティバス「つくバス」

コミュニティバス「つくバス」は、主に、つくばエクスプレス各駅と市内の地域生活拠点等を結ぶ運行をしています。

- 運行日
 - ・年中無休
 - ・平日と土日祝日で異なる時刻表で運行
- 運賃
 - ・200 円、300 円、400 円(乗車区間により運賃に変更あり)
- 運行状況等
 - ・利用者数(2024年度):年間約 113 万人(全 11 路線)
 - ・運行経費(2024年度):年間約 4.76 億円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 226 円



デマンド型交通「つくタク」

デマンド型交通「つくタク」は、予約制の乗り合いタクシーで、地域内の運行を基本としています。通常のタクシーと異なり、他の方と乗り合わせて運行します。利用できる範囲は同一地区内、共通ポイント及び特例ポイントへの移動です。

- 運行日、時間
 - ・平日の 9 時～17 時
 - (土・日・祝日・12 月 29 日～1 月 3 日は利用不可)
- 利用できる範囲
 - ・市内 5 地区(筑波、大穂・豊里、桜、谷田部、荃崎)
 - ・特例ポイント/ 共通ポイント(他地区へ行き来できる場所)
- 運行状況等
 - ・利用者数(2024年度):年間約 4.8 万人
 - ・運行経費(2024年度):年間約 1.67 億円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 3,306 円



筑波地区支線型バス「つくばね号」

「つくばね号」は、筑波地区内をワゴン車サイズの車両(乗客 8 人乗り)で運行する定時定路線のバスです。

- 運行日
 - ・年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)を除く毎日運行
- 運賃
 - ・200 円均一(乗車時に先払い)
- 運行状況等
 - ・利用者数(2024年度):年間 7,171 人
 - ・運行経費(2024年度):年間約 2,713 万円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 3,634 円



つくば市シェアサイクル「つくチャリ」

シェアサイクル「つくチャリ」は、スマートフォンにダウンロードした専用アプリを用いて、各地に配置されたサイクルポート間を自転車で自由に移動できる有料サービスです。

24 時間、年中無休で利用が可能です。

- 利用料金
 - ・77 円(税込)/15 分
 - ・上限 8 時間毎 1,500 円(税込) 8 時間後以降は 77 円(税込)を加算
- 利用状況等
 - ・利用者数(2024年度):年間 39,054 回(1 日平均 107 回)
 - ・運営費(2024年度):年間約 1,066 万円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 94 円



つくバス、つくタク、
つくばね号の詳細



つくチャリの詳細



つくば市における公共交通の利用に関する調査 調査票

1 ページ目に掲載しているインターネット上の調査ページから回答できない場合は、こちらにご回答いただき、同封している返信用封筒(切手不要)に入れてご投函ください。

インターネット上でご回答いただいた場合は、調査票をご返送いただく必要はございません。
ID を記載している表紙は切り外さず、冊子のままご返送をお願いします。
本調査票では、特に指定がない限り、最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

問 1 「あなた自身のこと」について伺います。

問 1-1 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性 3. 答えたくない

問 1-2 あなたの年齢をお答えください。

1. 19 歳以下 2. 20 ~ 29 歳 3. 30 ~ 39 歳 4. 40 ~ 49 歳 5. 50 ~ 59 歳
6. 60 ~ 64 歳 7. 65 ~ 69 歳 8. 70 ~ 74 歳 9. 75 ~ 79 歳 10. 80 歳以上

問 1-3 あなたの住まいをお答えください。 同封の「つくば市マップ」の位置で回答

[] 例) [J20]

■ 同封の「つくば市マップ」を使った位置の回答方法

- ・「つくば市マップ」で回答する位置を確認し、その位置が含まれる【マス】の「アルファベット」と「番号」をご回答ください(例：つくば駅の場合は、[J20])。
- ・問 1-5 と問 2 で回答する位置も同様に「つくば市マップ」を確認してその位置が含まれるマスでご回答ください。



問 1-4 あなたの**職業**をお答えください。

- | | | |
|--------------------|-------------------------|----------|
| 1. 有職者（正社員・正職員） | 2. 有職者（派遣・契約・パート・アルバイト） | |
| 3. 有職者（自営業・役員・その他） | 4. 学生 | 5. 主婦・主夫 |
| 6. 無職 | 7. その他 [] | |

5.または 6.を選んだ方は**問 1-7**へお進みください。

問 1-5 あなたの**勤務先、通学先**をお答えください。 同封の「つくば市マップ」の位置で回答

- 市内の場合 「つくば市マップ」のマスでお答えください。
[] 例) [J20]
- 市外の場合 市区町村でお答えください。
[] 例) 茨城県 土浦市

問 1-6 あなたの現在の**テレワーク、リモート授業の実施状況**をお答えください。

- | | | |
|-------------|-------------|-------|
| 1. 週に [] 日 | 2. 月に [] 日 | 3. なし |
|-------------|-------------|-------|

問 1-7 あなたの**世帯構成**をお答えください。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|------------|
| 1. 単身 | 2. 夫婦 | 3. 親子 | 4. 3世代 | 5. その他 [] |
|-------|-------|-------|--------|------------|

問 1-8 あなたが保有している**運転免許**はどれですか。(複数回答可)

- | | | |
|--------------|---------|-------------|
| 1. 自動車 | 2. 自動二輪 | 3. 原動機付き自転車 |
| 4. 運転免許を返納した | 5. 免許なし | 6. その他 [] |

4.を選んだ方は**問 1-10**へ、2. 3. 5. 6.を選んだ方は**問 1-11**へお進みください。

問 1-9 (**問 1-8**で 1.と回答した方はお答えください。)

あなたは、いつでも**自由に使える自動車**を持っていますか。

- | | | | |
|----------------|----------------|-------|------------|
| 1. 自分専用の自動車がある | 2. 家族共有の自動車がある | 3. ない | 4. その他 [] |
|----------------|----------------|-------|------------|

問 1-11へ

問 1-10 (**問 1-8**で 4.と回答した方はお答えください。)

免許返納したことによる行動変化について、あてはまるものをお答えください。(複数回答可)

- | | | |
|-----------------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 外出頻度が減った | 2. 行動範囲が狭くなった | 3. 外出できる時間帯が狭くなった |
| 4. 家族に買物等をしてもらうことが増えた | 5. 送迎をしてもらうことが増えた | |
| 6. 通販や移動スーパー等の宅配サービスの利用が増えた | | |
| 7. その他 [] | | |

問 1-11 あなたが**日常的に利用**する**交通手段**はどれですか。(複数回答可)

- | | | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|-------------|---------|
| 1. 鉄道 | 2. 路線バス | 3. つくバス | 4. 自家用車 | 5. カーシェアリング | 6. タクシー |
| 7. つくタク | 8. バイク | 9. 自転車 | 10. つくチャリ | 11. その他 [] | |

問 1-12 あなたの**外出に関する移動の困難の程度**をお答えください。

- | | | |
|----------------|---------------------|-----------------|
| 1. 外出困難なし | 2. 多少困難はあるが一人で外出できる | 3. 一部で同行・介助者が必要 |
| 4. 常に同行・介助者が必要 | 5. 基本的には外出できない | |

問 2 「あなたの外出」について伺います。

- 直近で外出した平日における1日の移動について伺います。

「午前3時から翌日の午前3時まで」の行動をお答えください。

帰宅する移動も忘れずにお答えください。

本調査では5回目の移動まで記入することができます。帰宅目的の移動まで記入いただきましたら、それ以降の記入欄は未記入で結構ですので、**問 2-7** へお進みください。

問 2-1 その日のはじめにいた場所はどこですか。

- 市内の場合 「つくば市マップ」のマスでお答えください。

[] 例) [J20]

- 市外の場合 市区町村でお答えください。

[] 例) 茨城県 土浦市

問 2-2 1回目の移動についてお答えください。

問 2-2-1 移動の目的地はどこですか。

- 市内の場合 「つくば市マップ」のマスでお答えください。

[] 例) [J20]

- 市外の場合 市区町村でお答えください。

[] 例) 茨城県 土浦市

問 2-2-2 その目的地にはどのような目的で行きましたか。

- | | | | |
|--------------------------|---------------------------------|-------|-----------------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 | 3. 業務 | 4. 買物（食料品・日用品等） |
| 5. その他の買物（衣類・書籍・趣味の用品など） | 6. 娯楽 | 7. 通院 | |
| 8. 帰宅 | 9. その他 [<input type="text"/>] | | |

問 2-2-3 その目的地への交通手段は何ですか。 利用した手段を全てお答えください。（複数回答可）

- | | | | |
|----------------------------------|------------------|-------------|----------|
| 1. 鉄道 | 2. 路線バス | 3. つくバス | 4. つくばね号 |
| 5. 自家用車（運転） | 6. 自家用車（送迎） | 7. カーシェアリング | 8. タクシー |
| 9. つくタク | 10. 地域連携公共ライドシェア | 11. 福祉有償運送 | |
| 12. バイク | 13. 自転車 | 14. つくチャリ | 15. 徒歩 |
| 16. その他 [<input type="text"/>] | | | |

問 2-2-4 その目的地へ出発した時間帯はいつですか。

(1. 午前 ・ 2. 午後) [] 時台

2 回目の移動がない方は、**問 2-7** へお進みください。

問 2-3 2回目の移動についてお答えください。

問 2-3-1 移動の目的地はどこですか。

- 市内の場合 「つくば市マップ」のマスでお答えください。
[] 例) [J20]
- 市外の場合 市区町村でお答えください。
[] 例) 茨城県 土浦市

問 2-3-2 その目的地にはどのような目的で行きましたか。

- | | | | |
|--------------------------|-----------------------|-------|-----------------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 | 3. 業務 | 4. 買物（食料品・日用品等） |
| 5. その他の買物（衣類・書籍・趣味の用品など） | 6. 娯楽 | 7. 通院 | |
| 8. 帰宅 | 9. その他 [] | | |

問 2-3-3 その目的地への交通手段は何ですか。 利用した手段を全てお答えください。（複数回答可）

- | | | | |
|------------------------|------------------|-------------|----------|
| 1. 鉄道 | 2. 路線バス | 3. つくバス | 4. つくばね号 |
| 5. 自家用車（運転） | 6. 自家用車（送迎） | 7. カーシェアリング | 8. タクシー |
| 9. つくタク | 10. 地域連携公共ライドシェア | 11. 福祉有償運送 | |
| 12. バイク | 13. 自転車 | 14. つくチャリ | 15. 徒歩 |
| 16. その他 [] | | | |

問 2-3-4 その目的地へ出発した時間帯はいつですか。

(1. 午前 ・ 2. 午後) [] 時台

3回目の移動がない方は、問 2-7 へお進みください。

問 2-4 3回目の移動についてお答えください。

問 2-4-1 移動の目的地はどこですか。

- 市内の場合 「つくば市マップ」のマスでお答えください。
[] 例) [J20]
- 市外の場合 市区町村でお答えください。
[] 例) 茨城県 土浦市

問 2-4-2 その目的地にはどのような目的で行きましたか。

- | | | | |
|--------------------------|-----------------------|-------|-----------------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 | 3. 業務 | 4. 買物（食料品・日用品等） |
| 5. その他の買物（衣類・書籍・趣味の用品など） | 6. 娯楽 | 7. 通院 | |
| 8. 帰宅 | 9. その他 [] | | |

問 2-4-3 その目的地への交通手段は何ですか。 利用した手段を全てお答えください。（複数回答可）

- | | | | |
|------------------------|------------------|-------------|----------|
| 1. 鉄道 | 2. 路線バス | 3. つくバス | 4. つくばね号 |
| 5. 自家用車（運転） | 6. 自家用車（送迎） | 7. カーシェアリング | 8. タクシー |
| 9. つくタク | 10. 地域連携公共ライドシェア | 11. 福祉有償運送 | |
| 12. バイク | 13. 自転車 | 14. つくチャリ | 15. 徒歩 |
| 16. その他 [] | | | |

問 2-4-4 その目的地へ出発した時間帯はいつですか。

(1. 午前 ・ 2. 午後) [] 時台

4 回目の移動がない方は、問 2-7 へお進みください。

問 2-5 4回目の移動についてお答えください。

問 2-5-1 移動の**目的地**はどこですか。

- 市内の場合 「つくば市マップ」のマスでお答えください。
[] 例) [J20]
- 市外の場合 市区町村でお答えください。
[] 例) 茨城県 土浦市

問 2-5-2 その目的地にはどのような**目的**で行きましたか。

- | | | | |
|--------------------------|---------------------------------------|-------|-----------------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 | 3. 業務 | 4. 買物（食料品・日用品等） |
| 5. その他の買物（衣類・書籍・趣味の用品など） | 6. 娯楽 | 7. 通院 | |
| 8. 帰宅 | 9. その他 [] | | |

問 2-5-3 その目的地への**交通手段**は何ですか。 利用した手段を全てお答えください。（複数回答可）

- | | | | |
|--|------------------|-------------|----------|
| 1. 鉄道 | 2. 路線バス | 3. つくバス | 4. つくばね号 |
| 5. 自家用車（運転） | 6. 自家用車（送迎） | 7. カーシェアリング | 8. タクシー |
| 9. つくタク | 10. 地域連携公共ライドシェア | 11. 福祉有償運送 | |
| 12. バイク | 13. 自転車 | 14. つくチャリ | 15. 徒歩 |
| 16. その他 [] | | | |

問 2-5-4 その目的地へ**出発した時間帯**はいつですか。

(1. 午前 ・ 2. 午後) [] 時台

5 回目の移動がない方は、**問 2-7**へお進みください。

問 2-6 5回目の移動についてお答えください。

問 2-6-1 移動の**目的地**はどこですか。

- 市内の場合 「つくば市マップ」のマスでお答えください。
[] 例) [J20]
- 市外の場合 市区町村でお答えください。
[] 例) 茨城県 土浦市

問 2-6-2 その目的地にはどのような**目的**で行きましたか。

- | | | | |
|--------------------------|---------------------------------------|-------|-----------------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 | 3. 業務 | 4. 買物（食料品・日用品等） |
| 5. その他の買物（衣類・書籍・趣味の用品など） | 6. 娯楽 | 7. 通院 | |
| 8. 帰宅 | 9. その他 [] | | |

問 2-6-3 その目的地への**交通手段**は何ですか。 利用した手段を全てお答えください。（複数回答可）

- | | | | |
|--|------------------|-------------|----------|
| 1. 鉄道 | 2. 路線バス | 3. つくバス | 4. つくばね号 |
| 5. 自家用車（運転） | 6. 自家用車（送迎） | 7. カーシェアリング | 8. タクシー |
| 9. つくタク | 10. 地域連携公共ライドシェア | 11. 福祉有償運送 | |
| 12. バイク | 13. 自転車 | 14. つくチャリ | 15. 徒歩 |
| 16. その他 [] | | | |

問 2-6-4 その目的地へ**出発した時間帯**はいつですか。

(1. 午前 ・ 2. 午後) [] 時台

帰宅する移動も忘れずにお答えください。

●問 2-7 は全員お答えください。

問 2-7 普段の生活における送迎についてお答えください。

問 2-7-1 あなたは普段の生活で、どのくらいの頻度でご家族やご近所の方に送迎をしてもらっていますか。それぞれあてはまるものをお答えください。

通勤・通学目的で	1. 週に[]日	2. 月に[]日	3. なし
食料品・日用消耗品の買物目的で	1. 週に[]日	2. 月に[]日	3. なし
通院目的で	1. 週に[]日	2. 月に[]日	3. なし

問 2-7-2 あなたは普段の生活で、どのくらいの頻度でご家族やご近所の方の送迎をしていますか。それぞれあてはまるものをお答えください。

通勤・通学目的で	1. 週に[]日	2. 月に[]日	3. なし
食料品・日用消耗品の買物目的で	1. 週に[]日	2. 月に[]日	3. なし
通院目的で	1. 週に[]日	2. 月に[]日	3. なし

問 3 つくば市の公共交通（路線バス、つくバス、つくタク等）について伺います。

問 3-1 つくば市の公共交通について、どの程度満足していますか。

1. 満足 2. やや満足 3. どちらとも言えない 4. やや満足していない 5. 満足していない

問 3-2 “路線バス”の利用状況について伺います。

問 3-2-1 あなたは路線バスを利用していますか。利用している場合、1 か月にどの程度利用しますか。

1. 利用している 月に 平日[]日 休日[]日
2. 利用していない

問 3-2-2 路線バスを利用している方は改善してほしい点、利用していない方は利用しない理由として、あてはまるものを全てお答えください。（複数回答可）

1. 利用方法がわかりにくい、またはわからない
2. 自宅から停留所が遠い
3. 停留所から目的地が遠い
4. 目的地に行くことができない
5. 利用したい時間帯に運行していない
6. 運行本数が少ない
7. 時間が不正確
8. 他の交通機関との乗継ぎが悪い
9. 運賃設定が高い
10. 家族や友人など複数人で移動する場合に運賃がかさむ
11. 荷物が多い、または大きい（ベビーカーなど）ため乗り降りが大変
12. バスの運行状況や現在の位置情報がわからない
13. 他の交通手段を使うため利用の必要がない
14. その他 []

問 3-2-3 路線バスを利用している方(問 3-2-1 で 1.と回答した方)にお伺いします。

以下の**満足度合**を例にそれぞれの項目についてお答えください。

満足度合の例:	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
運行時間帯	1.	2.	3.	4.	5.
運行本数	1.	2.	3.	4.	5.
目的地に早く着けること	1.	2.	3.	4.	5.
時間通りの運行	1.	2.	3.	4.	5.
停留所までの距離	1.	2.	3.	4.	5.
停留所の設置数	1.	2.	3.	4.	5.
バス待ち環境	1.	2.	3.	4.	5.
運賃設定	1.	2.	3.	4.	5.
バス車内の混雑度	1.	2.	3.	4.	5.
バス同士の乗継のしやすさ	1.	2.	3.	4.	5.
総合的な満足度合	1.	2.	3.	4.	5.

問3-3 “つくバス”の利用状況について伺います。

問 3-3-1 あなたはつくバスを利用していますか。利用している場合、1か月にどの程度利用しますか。

また、利用するのはどの路線ですか。

利用状況			
1. 利用している 月に 平日[]日 休日[]日			
2. 利用していない			
バス路線(複数回答可)			
1. 北部シャトル	2. 小田シャトル	3. 作岡シャトル	4. 吉沼シャトル
5. 上郷シャトル	6. 西部シャトル	7. みどりのシャトル	8. 南部シャトル
9. 谷田部シャトル	10. 自由ヶ丘シャトル	11. 荃崎シャトル	

問 3-3-2 つくバスを利用している方は改善してほしい点、利用していない方は利用しない理由として、あてはまるものを全てお答えください。(複数回答可)

1. 利用方法がわかりにくい、またはわからない
2. 自宅から停留所が遠い
3. 停留所から目的地が遠い
4. 目的地に行くことができない
5. 利用したい時間帯に運行していない
6. 運行本数が少ない
7. 時間が不正確
8. 他の交通機関との乗継ぎが悪い
9. 運賃設定が高い
10. 家族や友人など複数人で移動する場合に運賃がかさむ
11. 荷物が多い、または大きい（ベビーカーなど）ため乗り降りが大変
12. バスの運行状況や現在の位置情報がわからない
13. 他の交通手段を使うため利用の必要がない
14. その他 []

問 3-3-3 つくバスを利用している方(問 3-3-1 の利用頻度で 1.と回答した方)にお伺いします。

以下の満足度合を例にそれぞれの項目についてお答えください。

満足度合の例:	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
運行時間帯	1.	2.	3.	4.	5.
運行本数	1.	2.	3.	4.	5.
目的地に早く着けること	1.	2.	3.	4.	5.
時間通りの運行	1.	2.	3.	4.	5.
停留所までの距離	1.	2.	3.	4.	5.
停留所の設置数	1.	2.	3.	4.	5.
バス待ち環境	1.	2.	3.	4.	5.
運賃設定	1.	2.	3.	4.	5.
バス車内の混雑度	1.	2.	3.	4.	5.
バス同士の乗継のしやすさ	1.	2.	3.	4.	5.
総合的な満足度合	1.	2.	3.	4.	5.

問3-4 “つくタク”の利用状況について伺います。

問 3-4-1 つくタクの**利用頻度**は、1週間あたりどの程度ですか。

1. 5日 2. 3～4日程度 3. 1～2日程度 4. それ以下（1か月に1～2日程度）
5. ごくまれに 6. 今は利用していない、または利用したことがない

問 3-4-2 つくたくを利用している方は改善してほしい点、利用していない方は利用しない理由として、あてはまるものを全てお答えください。(複数回答可)

1. 利用方法がわかりにくい、またはわからない
2. 自宅から乗車場所が遠い
3. 降車場所から目的地が遠い
4. 目的地に行くことができない
5. 利用したい時間帯に運行していない
6. 乗車場所につくタクが到着する時間が不正確
7. 目的地に到着する時間が不正確
8. 他の交通機関との乗継ぎが大変
9. 電話予約が面倒
10. Web 予約が面倒
11. 予約が取れないことが多い
12. 乗合で乗車することに抵抗がある
13. 他の交通手段を使うため利用の必要がない
14. その他「

問 3-4-3 つくたくを利用している方(問 3-4-1で 1. ~ 5.を選んだ方)にお伺いします。

以下の満足度合を例にそれぞれの項目についてお答えください。

満足度合の例:	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
運行時間帯	1.	2.	3.	4.	5.
乗車予定時刻に対する正確さ	1.	2.	3.	4.	5.
降車予定時刻に対する正確さ	1.	2.	3.	4.	5.
乗降場所までの距離	1.	2.	3.	4.	5.
乗降場所の設置数	1.	2.	3.	4.	5.
運賃の設定	1.	2.	3.	4.	5.
予約の取りやすさ	1.	2.	3.	4.	5.
予約方法	1.	2.	3.	4.	5.
決済方法	1.	2.	3.	4.	5.
ドライバーの対応	1.	2.	3.	4.	5.
予約センターの対応	1.	2.	3.	4.	5.
総合的な満足度合	1.	2.	3.	4.	5.

問 3-5 つくば市では、交通空白地における住民や来訪者の移動手段確保を目的に、周辺自治体 3 市(土浦市、下妻市、牛久市)と連携し、令和 7 年 1 月 27 日から「地域連携公共ライドシェア」を運行しています。本事業は、主に1種免許ドライバーの自家用車を活用した自家用有償旅客運送サービスで、つくば市では、つくば・土浦エリア(桜ニュータウン及び天川団地を含む周辺地区)と 筑波山エリアの2エリアで実施しています。

“地域連携公共ライドシェア”について、あなたの認知・利用状況に最もあてはまるものを 1 つ選んでください。

1. 知らなかった
2. 知っていたが利用したことはない
3. 利用したことがある(つくば・土浦エリア)
4. 利用したことがある(筑波山エリア)
5. 利用したことがある(つくば・土浦エリア、筑波山エリアの両方)

問 4 つくば市の公共交通に対するあなたの考え方について伺います。

問 4-1 今後も公共交通サービスを継続していくためには、市民の皆様と協働で支えあうことが重要です。あなたが協力できることとして、最もあてはまるものをお答えください。

- | | |
|-------------------------|---------------------------------|
| 1. 積極的にバス等の公共交通を利用する | 2. 運行やサービスに関する意見を出す |
| 3. 運営計画や支援方法を考える会議に参加する | 4. 協賛金やクラウドファンディングで支援する |
| 5. 協力することは考えていない | 6. その他 [<input type="text"/>] |

問 4-2 つくば市内のバス路線全般について、これまで以上につくば市内のバス路線を利用してもらうためには、どのようなバスサービスの改善が必要でしょうか。あてはまるものを全てお答えください。
(複数回答可)

1. 運行本数の増便
2. 時間通りの運行
3. 目的地までの移動時間の短縮
4. 行先の選択肢(系統)の増加
5. 夜遅い時間の運行
6. バス停の安全性の確保(安心して乗降できる環境の整備)
7. バス停の快適性の向上(ベンチや屋根など休憩設備の整備)
8. バス停へのアクセス環境の向上(案内看板設置や駐輪場・駐車場の整備)
9. 乗換・乗継時の負担の少なさ(バリアフリー)
10. 乗換・乗継時の運賃割引
11. その他 []
12. 特になし

問 4-3 市が運行する「つくタク」の令和6年度(2024年度)の利用者1人1回当たりの運賃支払平均額は178円、市負担額は3,306円、収支率は5.1%です。また、平成23年4月の運行開始以降、運賃を変えず維持しており、昨今の人件費・燃料費高騰を踏まえると、つくタクを継続していくためには、市負担額のあり方を検討していく必要があります。なお、つくタクの令和6年度の同一地区内移動の平均乗車距離は5.5kmで、一般タクシーで走行した場合は2,300円相当になります。そこで、あなたが今後「つくタク」を利用する上で、許容できる運賃(利用時の支払額、同一地区内利用の場合)について、最もあてはまるものを教えてください。

特例ポイントへの移動は、同一地区内運賃と同額

共通ポイントへの移動は、同一地区内運賃 + 1,000円(谷田部地区と桜地区からの移動は同一地区内運賃と同額)

割引制度は、65歳以上の高齢者、障害者、小学生以下の子ども、妊婦又は3歳未満の子どもがいる母親が対象

想定収支率は、令和6年度利用者数を基に運賃改定後のケースを試算

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| 1. 同一地区内:300円 (割引制度適用:150円) | 現在の運賃体系と同じ |
| 2. 同一地区内:600円 (割引制度適用:300円) | 現在の2倍 : 想定収支率 9.5% |
| 3. 同一地区内:1,000円 (割引制度適用:500円) | 現在の約3倍 : 想定収支率 15.4% |
| 4. 同一地区内:1,500円 (割引制度適用:750円) | 現在の5倍 : 想定収支率 22.7% |
| 5. 同一地区内:2,000円 (割引制度適用:1,000円) | 現在の約7倍 : 想定収支率 30.1% |
| 6. 5.以上でも構わない | |
| 7. その他[] | |

問 5 自転車走行環境について伺います。

問 5-1 あなたの日常生活において、自転車を利用する頻度はどれくらいですか。

- | | | |
|-------------|-------------|-------|
| 1. 週に [] 日 | 2. 月に [] 日 | 3. なし |
|-------------|-------------|-------|

問 5-2 自転車の走行環境や目的地周辺の駐輪場所について、満足していますか。

満足度合の例:	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
自転車の走行環境	1.	2.	3.	4.	5.
目的地周辺の駐輪場所	1.	2.	3.	4.	5.
つくチャリのサイクルポートの場所	1.	2.	3.	4.	5.

つくば市では、市民の皆様の声を取り入れながら、公共交通サービスの改善を進めています。

つくば市の公共交通についてご自由にお答えください(お困りの点、今後期待すること など)。

アンケート調査はこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

つくば市における公共交通の利用に関する調査 ご協力をお願い

つくば市内バス利用者の皆様へ

つくば市内の公共交通には、つくばエクスプレス、民間路線バス、タクシーのほか、市のコミュニティバス「つくバス」やデマンド型交通「つくタク」、筑波地区支線型バス「つくばね号」などがあります。また、市は「誰もが使いやすいインフラ」を目指し、さまざまな取り組みを行っています。

2021年3月、市は「つくば市地域公共交通計画」を策定しました。この計画では、既存の交通サービスを充実させるとともに、地域の特性に応じたサービスを組み合わせ、利便性が高く持続可能な公共交通網の実現を目指しています。

今回の調査は、今年度策定する「第2次つくば市地域公共交通計画」や、市内バスサービスの改善に向けた検討を行うためのものです。路線バス・つくバス・つくばね号の利用に関することについて、お伺いします。

お忙しい中恐縮ですが、調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

つくば市長 五十嵐 立青

つくば市公共交通活性化協議会長 岡本 直久

【ご回答にあたってのお願い】

- 本調査は、つくば市内の路線バス・つくバス・つくばね号をご利用の方を対象としています。
- アンケートは、あなたが **よく利用する1路線** についてお伺いします。
- アンケートは **5分程度** で回答できます。
- 調査票は封筒に入れ、**8月4日(月)** までにご投函くださいますようお願いいたします。
- ご回答いただいた内容は統計的に処理いたしますので、個人を特定するような情報は一切公開されません。

【お問合せなど】

担 当：つくば市公共交通活性化協議会 事務局

(つくば市都市計画部総合交通政策課内) 電話：029-883-1111(代表)

業務委託先：一般財団法人 計量計画研究所

電話：03-5990-9362

本調査は、つくば市公共交通活性化協議会(事務局：つくば市都市計画部総合交通政策課)が一般財団法人 計量計画研究所 に委託して実施しております。

市内路線バス・つくバス等の利用に関する調査 調査票

ご回答が終わりましたら、本調査票を同封の封筒(切手不要)に入れ、ポストへご投函ください。

本調査票では、特に指定がない限り、最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

問 1 あなたの性別をお答えください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 答えたくない |
|-------|-------|-----------|

問 2 あなたの年齢をお答えください。

- | | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 18 歳以下 | 2. 19 ~ 29 歳 | 3. 30 ~ 39 歳 | 4. 40 ~ 49 歳 | 5. 50 ~ 59 歳 |
| 6. 60 ~ 64 歳 | 7. 65 ~ 74 歳 | 8. 75 ~ 79 歳 | 9. 80 歳以上 | |

問 3 あなたがこのアンケートを知ったきっかけをお答えください。

- | | | |
|-------------------|-------------|--------------------|
| 1. バス車内やつくば駅のポスター | 2. 駅でのチラシ配布 | 3. その他（市 HP、市広報誌等） |
|-------------------|-------------|--------------------|

問 4 あなたがよく利用するバスをお答えください。

- | | |
|---------------|---------|
| 1. つくバス・つくばね号 | 2. 路線バス |
|---------------|---------|

1.を選んだ方は**問 5**へ、2.を選んだ方は**問 6**へお進みください。

問 5 あなたがよく利用する路線をお答えください。

- | | | | |
|------------|--------------|-------------|-----------|
| 1. 北部シャトル | 2. 小田シャトル | 3. 作岡シャトル | 4. 吉沼シャトル |
| 5. 上郷シャトル | 6. 西部シャトル | 7. みどりのシャトル | 8. 南部シャトル |
| 9. 谷田部シャトル | 10. 自由ヶ丘シャトル | 11. 荃崎シャトル | 12. つくばね号 |

問 7へお進みください。

問 6 あなたがよく利用する路線をお答えください。

1. つくばセンター～筑波大学病院
2. 土浦車庫/土浦駅～千束町・学園竹園～つくばセンター/筑波大学病院
3. 土浦車庫/土浦駅～土浦二高・学園竹園～つくばセンター
4. 土浦駅～土浦特別支援学校・野田団地～つくばセンター
5. 荒川沖駅西口～学園並木・竹園二丁目～つくばセンター/筑波大学病院
6. ひたち野うしく駅～牛久栄進高校・二の宮中央～つくばセンター/筑波大学病院
7. 下妻駅～教職員支援機構・筑波記念病院～つくばセンター/学園並木
8. 石下駅～上郷・学園の森西・つくばセンター・土浦二高～土浦駅
9. 下妻駅～田中・小田・土浦一高前～土浦駅
10. 土浦駅～土浦一高前・筑波山ゲートパーク入口～筑波山口
11. みどりの駅～谷田部中央・学園並木・天川団地入口～土浦駅
12. 土浦駅～天川団地入口～桜ニュータウン
13. 荒川沖駅西口/ひたち野うしく駅～つくばセンター・国土地理院～建築研究所
14. つくばセンター～花畑一丁目・高エネルギー加速器研究機構・筑波北部工業団地～つくばテクノパーク大穂
15. 牛久駅西口～農林団地中央～谷田部車庫/生物研大わし
16. 牛久駅西口～森の里～緑ヶ丘団地
17. 牛久駅西口～荃崎高校
18. みどりの駅～桜ヶ丘団地～牛久駅西口
19. 藤代駅～紫水高校～自由ヶ丘団地/みどりの駅
20. 取手駅西口～みらい平駅～谷田部車庫
21. 取手駅西口～筑波ゴルフ場～谷田部車庫
22. 研究学園駅～つくばセンター・土浦二高～土浦一高前/合同庁舎
23. 荒川沖駅西口～イオンモールつくば
24. つくばセンター～研究学園駅・グッドマン常総～道の駅常総
25. 筑波大学循環
26. 松代循環
27. 学園並木循環
28. 学園南循環
29. 松代南循環
30. 筑波山シャトルバス

問 7 問 5 または 問 6 で選んだ路線の利用頻度は、1 か月あたりどの程度ですか。

月に 平日[]日 休日[]日

問 8 問 5 または 問 6 で選んだ路線を利用する主な目的をお答えください。

- | | | | | | | |
|---------------------------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| 1. 通学 | 2. 通勤 | 3. 買物 | 4. 業務 | 5. 通院 | 6. 習い事 | 7. 飲食 |
| 8. 娯楽・レクリエーション 9. その他 [] | | | | | | |

問 9 **問 5** または **問 6** で選んだ路線に関する満足度合についてお答えください。

満足度合の例:	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
運行時間帯	1.	2.	3.	4.	5.
運行本数	1.	2.	3.	4.	5.
目的地に早く着けること	1.	2.	3.	4.	5.
時間通りの運行	1.	2.	3.	4.	5.
停留所までの距離	1.	2.	3.	4.	5.
停留所の設置数	1.	2.	3.	4.	5.
バス待ち環境	1.	2.	3.	4.	5.
運賃設定	1.	2.	3.	4.	5.
バス車内の混雑度	1.	2.	3.	4.	5.
バス同士の乗継のしやすさ	1.	2.	3.	4.	5.
総合的な満足度合	1.	2.	3.	4.	5.

問 10 **問 5** または **問 6** で選んだ路線に関して、具体的なご意見やご感想がありましたら、ご自由にお答えください。

--

問 11 つくば市内のバス路線全般について、これまで以上につくば市内のバス路線を利用してもらうためには、どのようなバスサービスの改善が必要でしょうか。あてはまるものを全てお答えください。

(複数回答可)

1. 運行本数の増便
2. 時間通りの運行
3. 目的地までの移動時間の短縮
4. 行先の選択肢（系統）の増加
5. 夜遅い時間の運行
6. バス停の安全性の確保（安心して乗降できる環境の整備）
7. バス停の快適性の向上（ベンチや屋根など休憩設備の整備）
8. バス停へのアクセス環境の向上（案内看板設置や駐輪場・駐車場の整備）
9. 乗換・乗継時の負担の少なさ（バリアフリー）
10. 乗換・乗継時の運賃割引
11. その他 []
12. 特になし

つくば市では、市民の皆様の声を取り入れながら、公共交通サービスの改善を進めています。

つくば市の公共交通についてご自由にお答えください(お困りの点、今後期待すること など)。

アンケート調査はこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

つくば市における公共交通の利用に関する調査 ご協力をお願い

つくたくをご利用の皆様へ

つくば市内の公共交通には、つくばエクスプレス、民間路線バス、タクシーのほか、市のコミュニティバス「つくバス」やデマンド型交通「つくタク」、筑波地区支線型バス「つくばね号」などがあります。また、市は「誰もが使いやすいインフラ」を目指し、本年4月より「つくタク」にAI オンデマンドシステムを導入しました。

2021年3月、市は「つくば市地域公共交通計画」を策定しました。この計画では、既存の交通サービスを充実させるとともに、地域の特性に応じたサービスを組み合わせ、利便性が高く持続可能な公共交通網の実現を目指しています。

今回の調査は、今年度策定する「第2次つくば市地域公共交通計画」や、つくタクのサービス改善に向けた検討を行うためのものです。つくタクの利用に関することについて、お伺いします。

お忙しい中恐縮ですが、調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

つくば市長 **五十嵐 立青**

つくば市公共交通活性化協議会長 **岡本 直久**

【ご回答にあたってのお願い】

- 調査票は、宛名に記載されている**ご本人**がお答えください。
- 本調査は、つくタクで自宅登録をしている方のうち、本年4月又は5月に利用した方(予約者のみ)を対象に、調査票をお配りしております。
- 7月22日(火)**までにご回答いただきますよう、お願いします。
- インターネットから回答いただけます。

右のQRコードまたはURLからアクセスしていただき、
下記のIDを入力して、すべての質問にご回答ください。



ID: 9999

<https://questant.jp/q/3HJQIRFU>

上記のIDは、回答の重複を管理するものであり、回答者個人の特定には使用いたしません。
上記の方法でインターネットから回答できない場合は、3ページ目以降に回答をご記入いただき、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、期日までにご投函いただきますようお願いいたします。

- ご回答いただいた内容について、個人を特定するような情報は一切公開されません。

【お問合せなど】

担 当: つくば市公共交通活性化協議会 事務局

(つくば市都市計画部総合交通政策課内) 電話: 029-883-1111(代表)

業務委託先: 一般財団法人 計量計画研究所

電話: 03-5990-9362

本調査は、つくば市公共交通活性化協議会(事務局: つくば市都市計画部総合交通政策課)が
一般財団法人 計量計画研究所 に委託して実施しております。



コミュニティバス「つくバス」

コミュニティバス「つくバス」は、主に、つくばエクスプレス各駅と市内の地域生活拠点等を結ぶ運行をしています。

- 運行日
 - ・年中無休
 - ・平日と土日祝日で異なる時刻表で運行
- 運賃
 - ・200 円、300 円、400 円(乗車区間により運賃に変更あり)
- 運行状況等
 - ・利用者数(2024年度):年間約 113 万人(全 11 路線)
 - ・運行経費(2024年度):年間約 4.76 億円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 226 円



デマンド型交通「つくタク」

デマンド型交通「つくタク」は、予約制の乗り合いタクシーで、地域内の運行を基本としています。通常のタクシーと異なり、他の方と乗り合わせて運行します。利用できる範囲は同一地区内、共通ポイント及び特例ポイントへの移動です。

- 運行日、時間
 - ・平日の 9 時～17 時
 - (土・日・祝日・12 月 29 日～1 月 3 日は利用不可)
- 利用できる範囲
 - ・市内 5 地区(筑波、大穂・豊里、桜、谷田部、荃崎)
 - ・特例ポイント/ 共通ポイント(他地区へ行き来できる場所)
- 運行状況等
 - ・利用者数(2024年度):年間約 4.8 万人
 - ・運行経費(2024年度):年間約 1.67 億円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 3,306 円



筑波地区支線型バス「つくばね号」

「つくばね号」は、筑波地区内をワゴン車サイズの車両(乗客 8 人乗り)で運行する定時定路線のバスです。

- 運行日
 - ・年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)を除く毎日運行
- 運賃
 - ・200 円均一(乗車時に先払い)
- 運行状況等
 - ・利用者数(2024年度):年間 7,171 人
 - ・運行経費(2024年度):年間約 2,713 万円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 3,634 円



つくば市シェアサイクル「つくチャリ」

シェアサイクル「つくチャリ」は、スマートフォンにダウンロードした専用アプリを用いて、各地に配置されたサイクルポート間を自転車で自由に移動できる有料サービスです。

24 時間、年中無休で利用が可能です。

- 利用料金
 - ・77 円(税込)/15 分
 - ・上限 8 時間毎 1,500 円(税込) 8 時間後以降は 77 円(税込)を加算
- 利用状況等
 - ・利用者数(2024年度):年間 39,054 回(1 日平均 107 回)
 - ・運営費(2024年度):年間約 1,066 万円、利用者 1 人 1 回あたり市負担額 94 円



つくバス、つくタク、
つくばね号の詳細



つくチャリの詳細



つくたぐの利用に関する調査 調査票

1 ページ目に掲載しているインターネット上の調査ページから回答できない場合は、こちらにご回答いただき、同封している返信用封筒(切手不要)に入れてご投函ください。

インターネット上でご回答いただいた場合は、調査票をご返送いただく必要はございません。
ID を記載している表紙は切り外さず、冊子のままご返送をお願いします。
本調査票では、特に指定がない限り、最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

問 1 「あなた自身のこと」について伺います。

問 1-1 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性 3. 答えたくない

問 1-2 あなたの年齢をお答えください。

1. 20 歳未満 2. 20～29 歳 3. 30～39 歳 4. 40～49 歳 5. 50～59 歳 6. 60～64 歳
7. 65～69 歳 8. 70～74 歳 9. 75～79 歳 10. 80～84 歳 11. 85～89 歳 12. 90 歳以上

問 1-3 あなたの住まいをお答えください。 記入例) 茨城県つくば市研究学園

茨城県つくば市[] (町名までで結構です)

問 1-4 あなたの職業をお答えください。

1. 有職者(正社員・正職員) 2. 有職者(派遣・契約・パート・アルバイト)
3. 有職者(自営業・役員・その他) 4. 学生 5. 主婦・主夫
6. 無職 7. その他[]

5. または 6. を選んだ方は問 1-6 へお進みください。

問 1-5 あなたの勤務先、通学先をお答えください。

[] 都道府県[] 市区町村[] (町名までで結構です)

問 1-6 あなたの世帯構成をお答えください。

1. 単身 2. 夫婦 3. 親子 4. 3 世代 5. その他[]

問 1-7 あなたが保有している運転免許はどれですか。(複数回答可)

1. 自動車 2. 自動二輪 3. 原動機付き自転車
4. 運転免許を返納した 5. 免許なし 6. その他[]

2. 3. 4. 5. 6. を選んだ方は問 1-9 へお進みください。

問 1-8 あなたは、いつでも自由に使える自動車を持っていますか。

1. 自分専用の自動車がある 2. 家族共有の自動車がある 3. ない 4. その他[]

問 1-9 あなたが日常的に利用する交通手段はどれですか。(複数回答可)

1. 鉄道 2. 路線バス 3. つくバス 4. 自家用車 5. カーシェアリング 6. タクシー
7. つくたぐ 8. バイク 9. 自転車 10. つくチャリ 11. その他[]

問 2 「あなたのつくタクの利用状況」を伺います。

問 2-1 つくタクの利用頻度は、1 週間あたりどの程度ですか。

1. 5 日 2. 3～4 日程度 3. 1～2 日程度 4. それ以下（1 か月に 1～2 日程度） 5. ごくまれに

問 2-2 お住まいの地域から最もよく利用するのは、どちらへお出かけの時ですか。

1. 筑波地区 2. 大穂・豊里地区 3. 桜地区 4. 谷田部地区 5. 荳崎地区
6. つくば市役所 7. つくばセンター 8. 研究学園駅 9. イーアスつくば 10. クレオ前
11. 筑波大学病院前 12. 筑波メディカルセンター前 13. つくば警察署

問 2-3 その利用目的と主な目的地をお答えください。

目的			
1. 通勤	2. 通学	3. 業務	4. 買物
5. 通院	6. 食事・趣味・娯楽	7. 送迎	8. その他 []
主な目的地(最終的な目的地) 帰宅のみ利用の際は、外出先(出発地)を回答			
具体的な施設名 []			

問 2-4 問 2-3 の目的地へ移動する主な曜日・時間帯を教えてください。

利用する主な曜日(複数回答可)							
1. 毎日	2. 月曜日	3. 火曜日	4. 水曜日	5. 木曜日	6. 金曜日	7. 特に決まっていない	
利用する主な時間帯(つくタク乗降場所の出発時刻)(複数回答可)							
1. 9 時台	2. 10 時台	3. 11 時台	4. 12 時台	5. 13 時台	6. 14 時台	7. 15 時台	8. 16 時台

問 2-5 もし、つくタクがなかった場合、問 2-3 の目的地にはどのような手段で移動しますか。

1. 鉄道	2. 路線バス	3. つくバス	4. 自家用車	5. カーシェアリング
6. タクシー(利用助成券の使用を含む)	7. 地域連携公共ライドシェア	8. 福祉有償運送		
9. バイク	10. 自転車	11. つくチャリ	12. 徒歩	13. その他 []
14. その場合は外出をしない(できない)				

問 2-6 令和 7 年 4 月以降のつくタクの利用についてお伺いします。つくタクは、令和 7 年 4 月から Web 予約や AI を活用した新たな配車システムで運行を始めました。令和 7 年 3 月以前と比べて、つくタクの利用頻度に変化はありましたか。

1. つくタクを利用する機会が増えた
2. つくタクを利用する機会はまだ変わらない
3. つくタクを利用する機会が減った
4. 令和 7 年 4 月以降につくタクの利用を始めた

問 2-7 つくタクの予約方法についてお伺いします。つくタクでは、従来の電話予約に加え、令和 7 年 4 月から Web 予約も利用できるようになりました。
令和 7 年 4 月以降、あなたは主にどの方法でつくタクを予約していますか。

1. 主に電話で予約している
2. 主に Web で予約している
3. 自分では予約していない(家族などが代わりに電話で予約している)
4. 自分では予約していない(家族などが代わりに Web で予約している)

1. 3. 4. を選んだ方は、問 2-10 へお進みください。

問 2-8 つくタクの Web 予約システムには満足していますか。

以下の満足度合を例にそれぞれの項目について、4段階でお答えください。

満足度合の例:	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
会員登録・ログインの手続き	1.	2.	3.	4.	5.
乗車場所と降車場所の入力	1.	2.	3.	4.	5.
乗車人数、日時の入力	1.	2.	3.	4.	5.
予約内容の確認	1.	2.	3.	4.	5.
予約変更	1.	2.	3.	4.	5.
予約キャンセル	1.	2.	3.	4.	5.
予約履歴を用いた再予約	1.	2.	3.	4.	5.
キャッシュレス決済	1.	2.	3.	4.	5.
画面の地図や文字の見やすさ	1.	2.	3.	4.	5.

問 2-9 Web 予約について、現在の予約システムでお困りの点、今後改善してほしい点があればご自由にお答えください。

問 2-10 システム変更を行った令和7年4月以降のつくタクには満足していますか。

以下の満足度合を例にそれぞれの項目について、4段階でお答えください。

満足度合の例:	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
運行時間帯	1.	2.	3.	4.	5.
乗車予定時刻に対する正確さ	1.	2.	3.	4.	5.
降車予定時刻に対する正確さ	1.	2.	3.	4.	5.
乗降場所までの距離	1.	2.	3.	4.	5.
乗降場所の設置数	1.	2.	3.	4.	5.
運賃の設定	1.	2.	3.	4.	5.
予約の取りやすさ	1.	2.	3.	4.	5.
予約方法	1.	2.	3.	4.	5.
決済方法	1.	2.	3.	4.	5.
ドライバーの対応	1.	2.	3.	4.	5.
予約センターの対応	1.	2.	3.	4.	5.
総合的な満足度	1.	2.	3.	4.	5.

問 3 一般のタクシーの利用状況について伺います。

つくタク以外の一般のタクシー（利用助成券の使用も含む）の利用頻度はどの程度ですか。

月に 平日[]日 休日[]日

問 4 つくタクの今後のサービスのあり方について伺います。

問 4-1 市が運行する「つくタク」の令和6年度（2024年度）の利用者1人1回当たりの運賃支払平均額は178円、市負担額は3,306円、収支率は5.1%です。また、平成23年4月の運行開始以降、運賃を変えず維持しており、昨今の人件費・燃料費高騰を踏まえると、つくタクを継続していくためには、市負担額のあり方を検討していく必要があります。なお、つくタクの令和6年度の同一地区内移動の平均乗車距離は5.5kmで、一般タクシーで走行した場合は2,300円相当になります。そこで、あなたが今後「つくタク」を利用する上で、許容できる運賃（利用時の支払額、同一地区内利用の場合）について、最もあてはまるものを教えてください。

特例ポイントへの移動は、同一地区内運賃と同額

共通ポイントへの移動は、同一地区内運賃 + 1,000円（谷田部地区と桜地区からの移動は同一地区内運賃と同額）

割引制度は、65歳以上の高齢者、障害者、小学生以下の子ども、妊婦又は3歳未満の子どもがいる母親が対象

想定収支率は、令和6年度利用者数を基に運賃改定後のケースを試算

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| 1. 同一地区内:300円（割引制度適用:150円） | 現在の運賃体系と同じ |
| 2. 同一地区内:600円（割引制度適用:300円） | 現在の2倍 : 想定収支率 9.5% |
| 3. 同一地区内:1,000円（割引制度適用:500円） | 現在の約3倍 : 想定収支率 15.4% |
| 4. 同一地区内:1,500円（割引制度適用:750円） | 現在の5倍 : 想定収支率 22.7% |
| 5. 同一地区内:2,000円（割引制度適用:1,000円） | 現在の約7倍 : 想定収支率 30.1% |
| 6. 5.以上でも構わない | |
| 7. その他[] | |

問 4-2 つくタクの「乗車時間」についてお伺いします。つくタクは、複数の利用者が一緒に乗車する「乗合方式」の交通手段であり、乗合の影響で、一般のタクシーと比べて目的地までに多少の迂回が生じることがあります。つくタクでは、その分運賃をタクシーよりも安く設定しています。

本年4月からのシステムの導入によって、4月の利用者は4,397人（前年同期比295人増）と増加した一方、乗合によるお客様の乗車時間が長くなるケースもあります。

あなたの移動時間が20分（つくタクの平均的な移動時間）である場合、追加の「乗車時間」として、最低限何分までであれば許容できると考えますか。

- | |
|------------------------|
| 1. 10分まで（移動時間 20分→30分） |
| 2. 20分まで（移動時間 20分→40分） |
| 3. 30分まで（移動時間 20分→50分） |
| 4. わからない |

つくば市では、市民の皆様の声を取り入れながら、公共交通サービスの改善を進めています。

つくば市の公共交通についてご自由にお答えください(お困りの点、今後期待すること など)。

アンケート調査はこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

協 議 結 果

■審議案件 1

令和 6 年度事業報告について

承認（全会一致）：承認する 33、承認しない 0

■審議案件 2

令和 6 年度歳入歳出決算について

承認（全会一致）：承認する 33、承認しない 0

■審議案件 3

つくばね号の令和 8 年度フィーダー系統補助事業計画申請について

承認（全会一致）：承認する 33、承認しない 0

なお、報告案件 2「令和 7 年度公共交通に関するアンケート調査について」の意見及び対応は以下のとおりです。

意見	対応
<一般市民アンケート 問 1-5> ・回答者の勤務先または通学先を問う設問について、施設名も任意で記載いただいてはどうか。 （協議時は、市内であればメッシュ番号、市外であれば自治体名を回答する。）	・市民の移動を把握するために設けている設問の 1 つであり、現状の市内であればメッシュ番号、市外であれば自治体名を聞くことで十分に移動の実態を把握できると考えております。ご意見いただいたところ、申し訳ございません。
<一般市民アンケート 問 2-2-2> ・回答者の外出先（目的地）に行く目的を問う設問について、選択肢に「娯楽」を追加したかどうか。 ※バス利用者やつくバスのアンケートには「娯楽」の選択肢あり。	・追加いたしました。
<一般市民アンケート 問 3-2-2> ・つくば市の公共交通について、路線バスを利用しない理由または改善してほしい部分を問う設問の選択肢に、「運賃設定」を追加したかどうか。	・「運賃設定が高い」の選択肢を追加いたしました。

※「複数人で移動の場合に運賃がかさむ」の 選択肢はありますが、単独移動した際 の運賃設定に改善を求める方もいるの ではないか。	
<一般市民アンケート 問 4-2、 つくタク利用者アンケート 問 4-1> ・つくタクの許容可能運賃を問う設問の選択 肢欄に、それぞれの運賃にした場合の市負 担額や収支率を記載したらどうか。	・文章の長さなどを考慮しまして、 運賃改定した場合の想定収支率 のみ追記しました。
<つくタク利用者アンケート 問 4-2> ・「つくタクの今年度及び昨年度 4 月の利用者 数について」「4 月の利用者は…（前年同 期比 927 人増）…」とあるが、誤りではな いか。	・ご指摘のとおりで、正しくは、前 年同期比 295 人増です。大変失礼 いたしました。
<一般市民アンケート 問 5-2> ・冒頭でつくチャリの紹介、前半の質問でつく チャリと一般の自転車が出てくるが、問 5- 2 の市内駐輪場所の満足度を問う設問につ いては、つくチャリのサイクルポートと混 同する可能性がある。施策の課題特定の観 点で、分けることも、必要に応じて検討い たきたい。	・問 5-2 は、目的地周辺の駐輪場所 のほかに、つくチャリのサイクル ポートの場所を追加しました。
<一般市民アンケート> ・地域連携公共ライドシェアに関する設問を 設けてはどうか。 （協議時は、1 問もない。）	・問 3-5 に「地域連携公共ライドシ ェア」の認知度に関する設問を新 たに追加しました。
<一般市民アンケート> ・その他（事務局修正）	・バス利用者アンケート問 1-11（バ スサービスの改善）と同じ設問 を、一般市民アンケートの問 4-2 に追加しました。なお、バス停に 関する選択肢が多かったことから、 選択肢を集約しております。